取扱説明書

取扱説明書

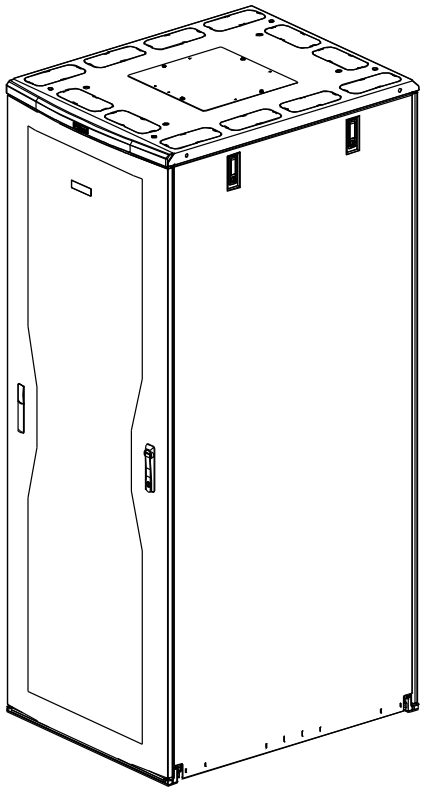
CM340B-JP

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

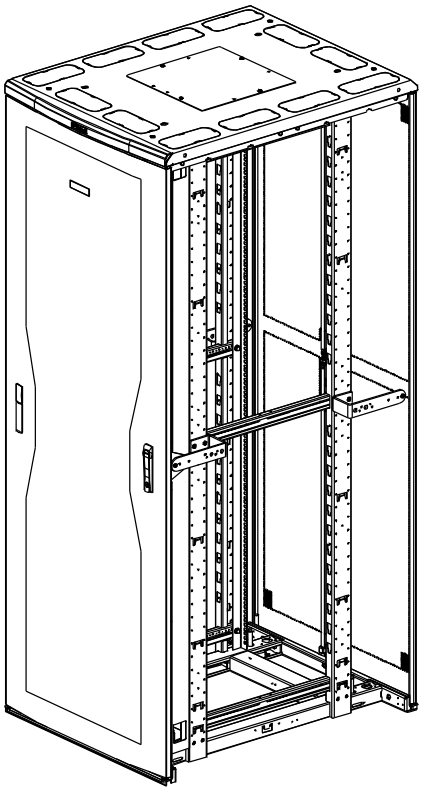
CS1



ベースフレーム (x1)
サイドパネル (x2)
シングルヒンジドア (x1)
観音式ドア (x1)
垂直ブランクパネルキット (x1)
ケーブル管理フィンガーキット (x1)
POUブラケットキット(x1)
ベゼル、リムーバルカバーキット (x1)

ハードウェアキット (x1)
96インチブッシング (x1)
12-24ネジ 25個入り (x2)
5/16x3/4インチワッシャーHDボルト (x2)
5/16ロックボルト (x2)
連結用ブラケット (x2)
12-24ケージナット 25個入り (x2)
#6-32ネジ (x6)
#6-32クリップナット (x6)
フロアアンカー (x4)

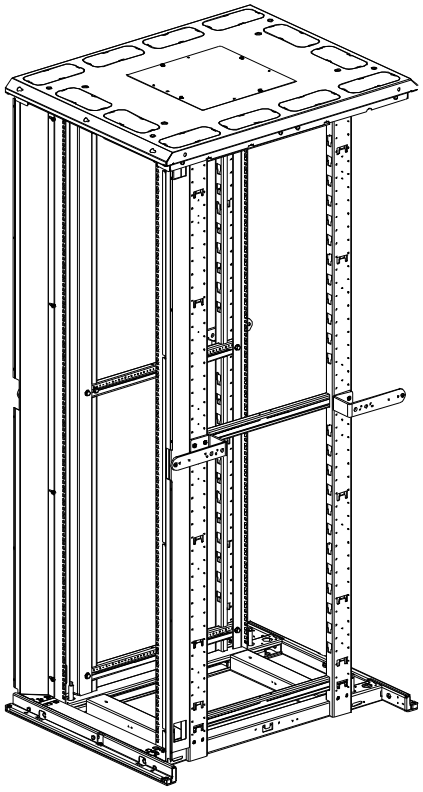
CS2



ベースフレーム (x1)
シングルヒンジドア (x1)
観音式ドア (x1)
垂直ブランクパネルキット (x1)
ケーブル管理フィンガーキット (x1)
POUブラケットキット (x1)
ベゼル、リムーバルカバーキット (x1)

ハードウェアキット (x1)
96インチブッシング (x1)
12-24ネジ 25個入り (x2)
5/16x3/4インチワッシャーHDボルト (x2)
5/16ロックボルト (x2)
連結用ブラケット (x2)
12-24ケージナット 25個入り (x2)
#6-32ネジ (x6)
#6-32クリップナット (x6)
フロアアンカー (x4)

CS3



ベースフレーム (x1)
垂直ブランクパネルキット (x1)
ケーブル管理フィンガーキット (x1)
POUブラケットキット (x1)
ベゼル、リムーバルカバーキット (x1)

ハードウェアキット (x1)
96インチブッシング (x1)
12-24ネジ 25個入り (x2)
5/16x3/4インチワッシャーHDボルト (x2)
5/16ロックボルト (x2)
連結用ブラケット (x2)
12-24ケージナット 25個入り (x2)
#6-32ネジ (x6)
#6-32クリップナット (x6)
フロアアンカー (x4)

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

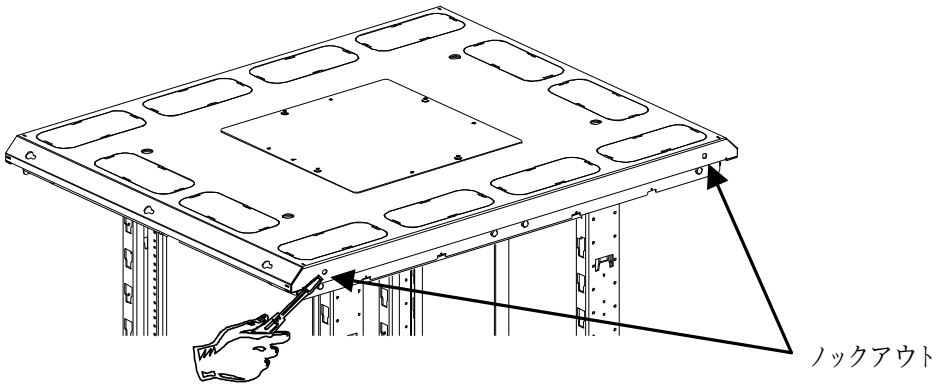
Panduit Corporation Japan Branch

⚠ 注　意 ⚠

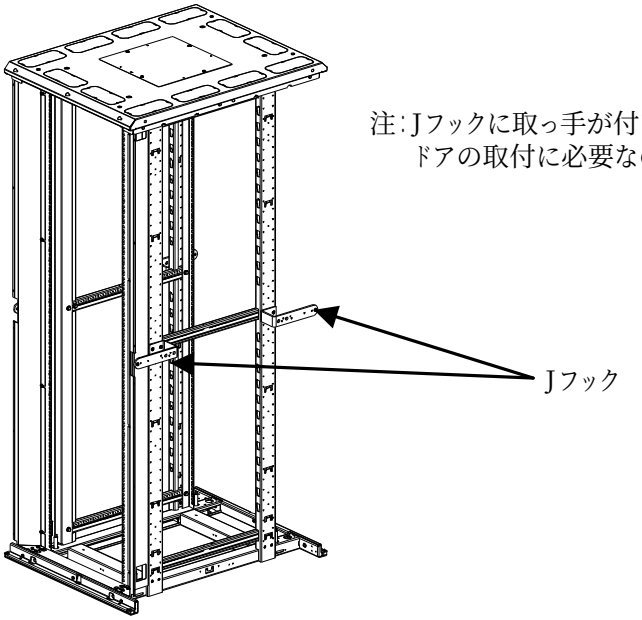
作業を始める前によくお読みください。

キャビネットを連結する場合、事前に以下の手順を行ってください。

1. キャビネットをフロアに固定する前に、連結部の上部2か所にあるノックアウトを取り外します。床に固定した後はスペースの問題上、取り外せません。(10ページ参照)



2. サイドパネルを使用せずに連結する場合、Jフックを事前に取り外します。また、Jフックが必要ない場合も取り外します。(取り外し方法については9ページ参照)



注:Jフックに取っ手が付いている場合は、シングルヒンジドアの取付に必要なので取り外さないでください。

3. サイドパネルを使用する場合は連結する前に取り付けます。連結後、サイドパネルの取り付けはできません。
注:サイドパネルが付いている場合は下部では連結できません。

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

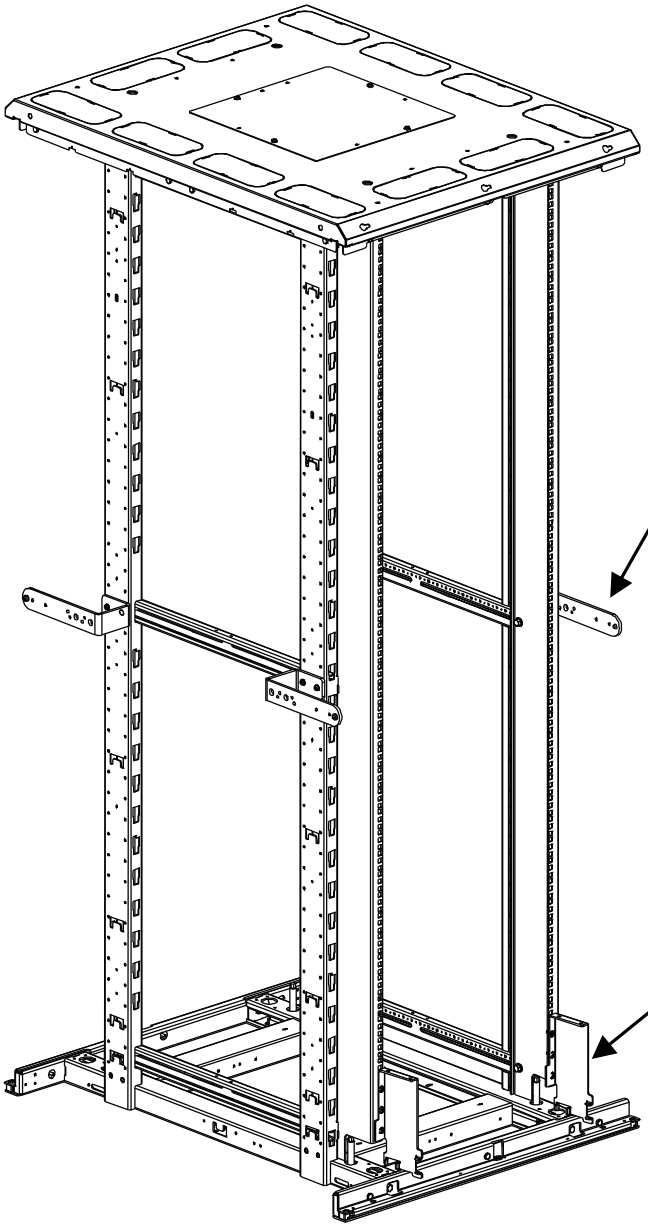
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

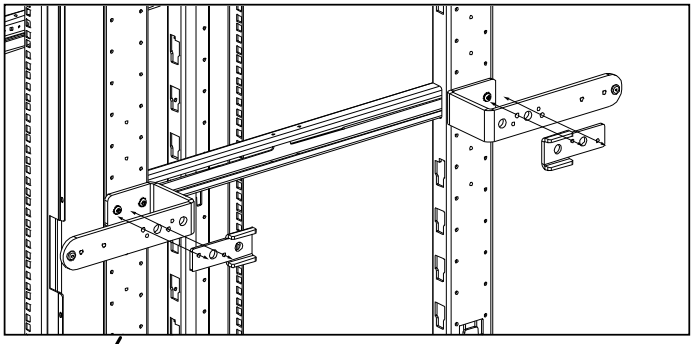
Panduit Corporation Japan Branch

運搬用ブラケットの取り外し

前面ドアの運搬用に2つ、またサイドパネルの運搬用に4つのブラケットが取り付けられています。
キャビネットを使用する前に、下記のようにブラケットを取り外してください。

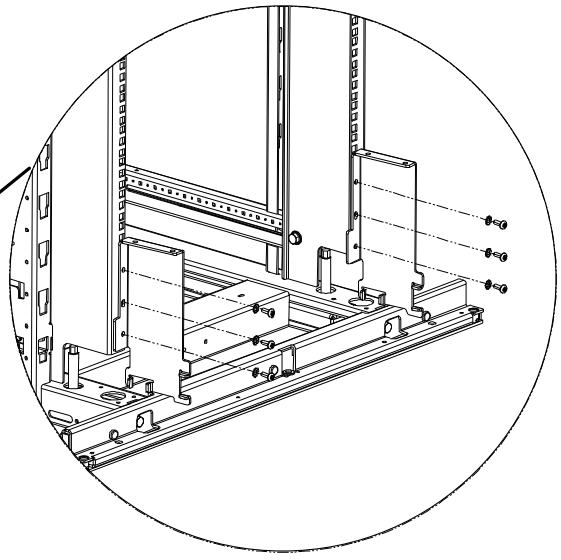


サイドパネルブラケット



※銀色のブラケットのみ取り外してください。

ドアブラケット



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

取扱説明書

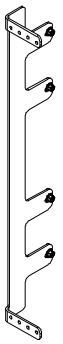
CM340B-JP

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

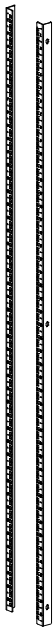
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

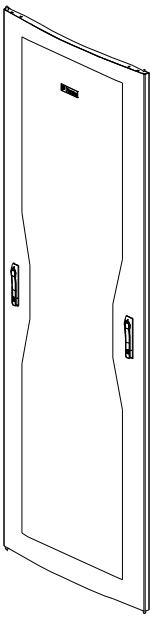
製品一覧



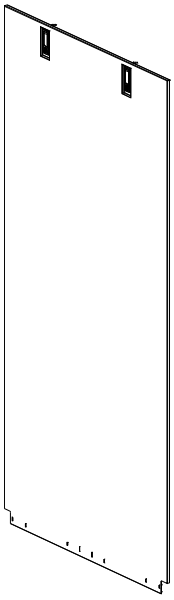
アクセサリブラケット
(CVPPB)



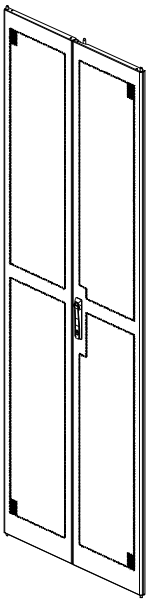
キャビネットレールケージナット
(CNRC)



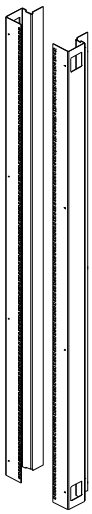
デュアルヒンジドア
(CNDDE)



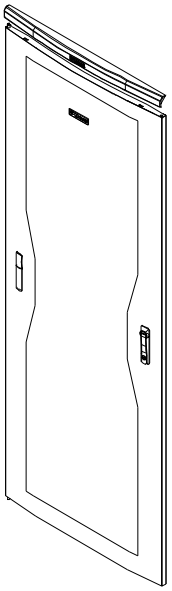
サイドパネル
(CNPS)



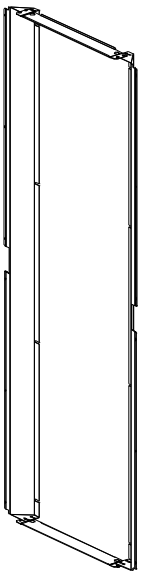
観音式ドア
(CNDS)



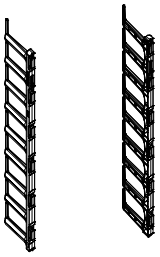
前面ケージナットレール
(CSRCE)



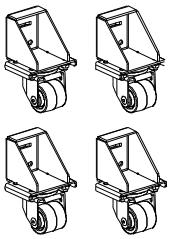
シングルヒンジドア
(CNDSH)



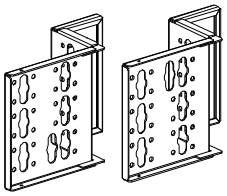
垂直ブランクパネル
(CSVBP)



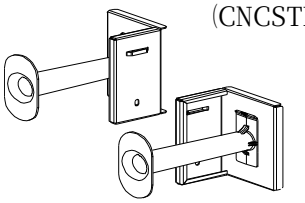
フィンガーキット
(CNBRFK)



キャスターキット
(CNCSTR)



電源コンセント用ブラケット
(CVPDUB)



スプールキット
(CNSPE)

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

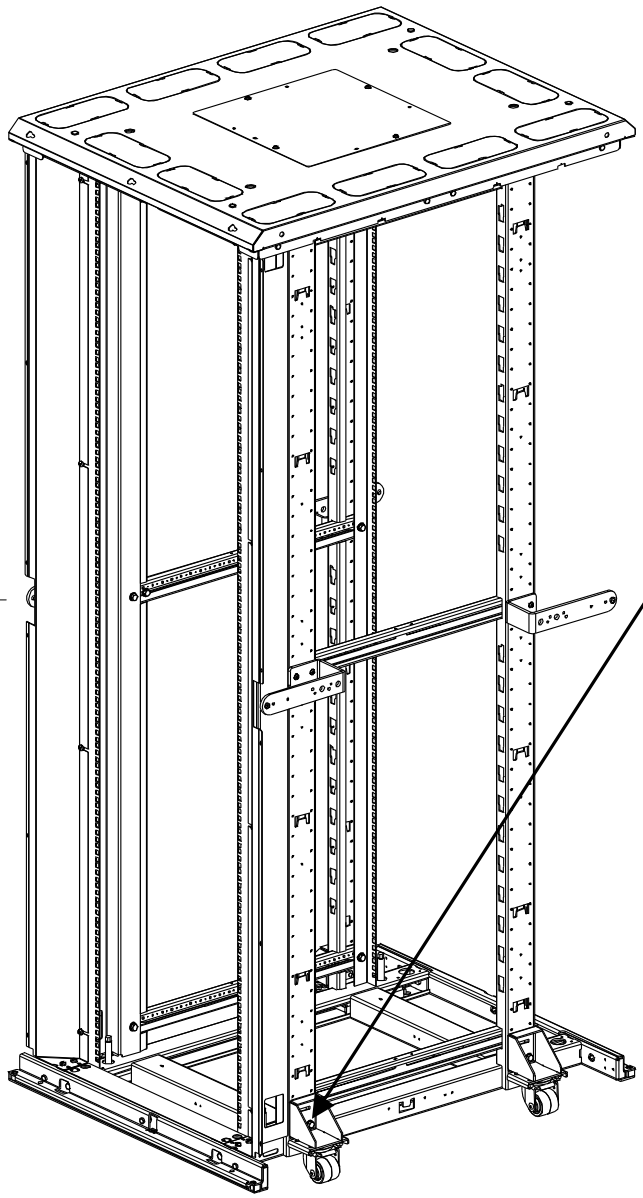
製品番号: CS1、CS2、CS3

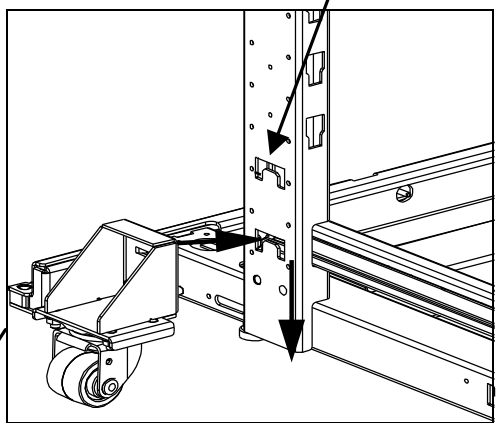
Panduit Corporation Japan Branch

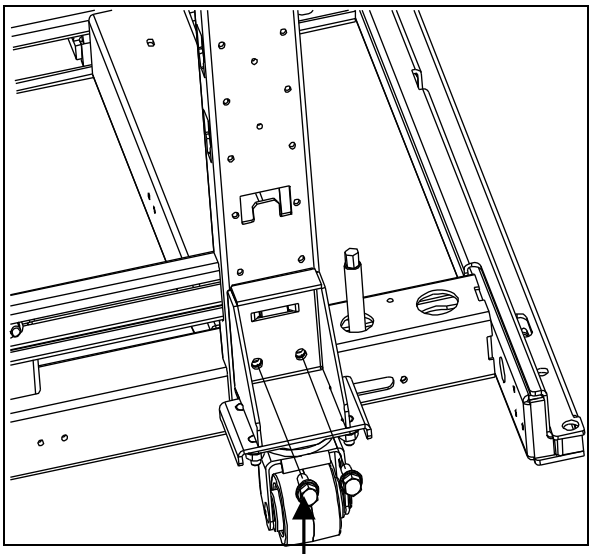
キャスターキット(CNCSTR)

レベルフットを取り付けた状態で、下記の図のようにキャビネットのマウントフックにキャスターを取り付けます。5/16x3/4インチボルト2個を、1/2インチ(13mm)ソケットを用いて締めます。レベルフットを引込め、キャビネットをキャスターで支えます。

注意:キャスターは、最大限に機器を搭載したキャビネットを支えることができますが、キャビネットの移動以外の用途で使用しないでください。常置する際には安定性を確保するため、レベルフットを使用してください。







トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でボルトを締めます。
キャスターをキャビネットのフレームにしっかりと固定してください。

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

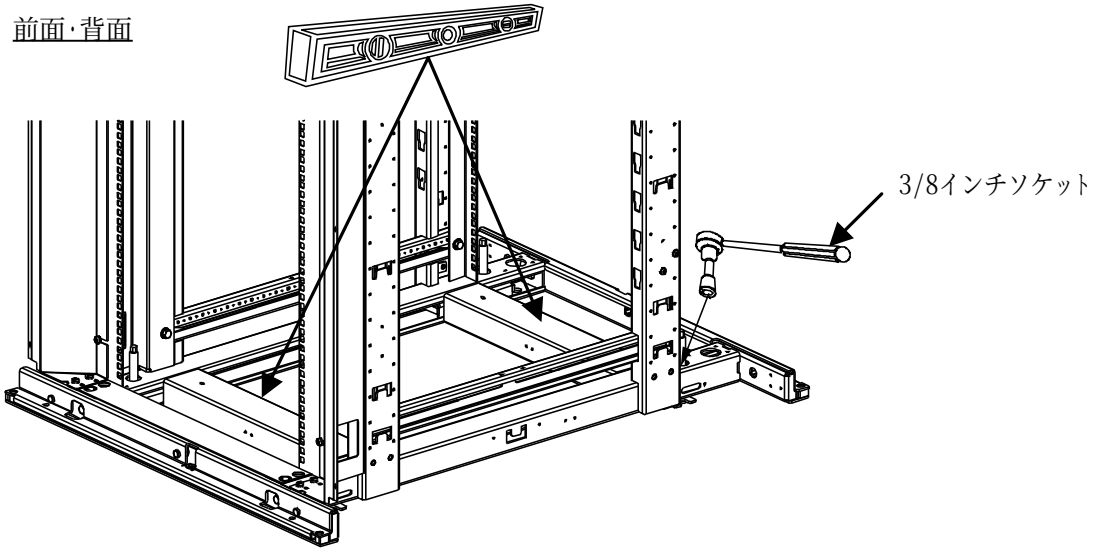
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

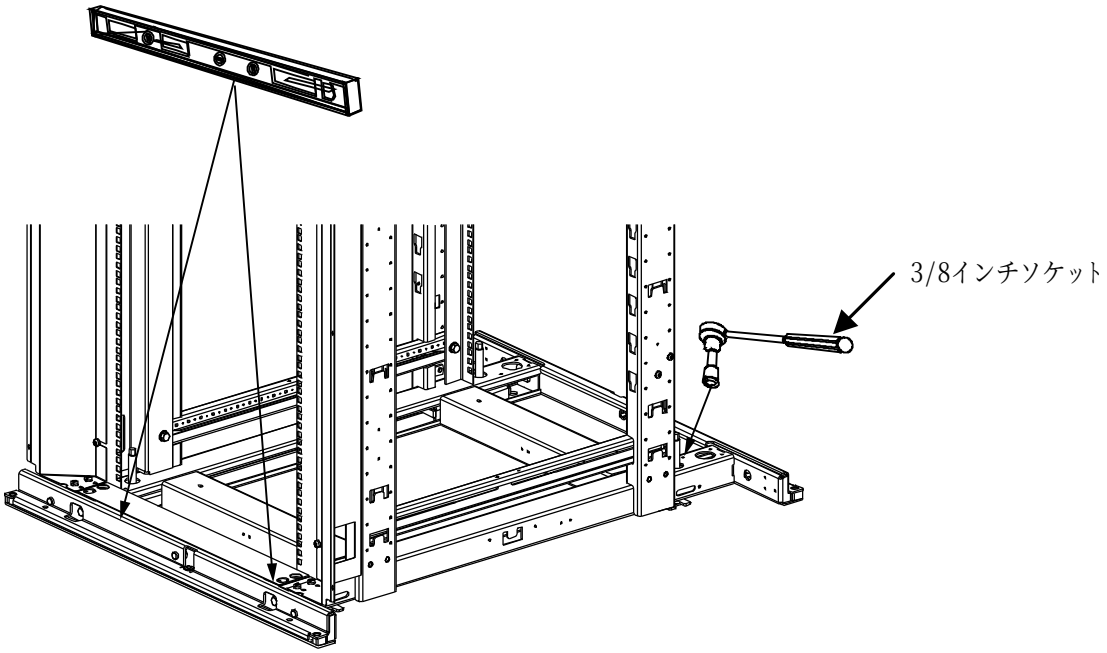
キャビネットを水平にする

レベルフットを引込め、キャビネットを設置する位置まで移動します。3/8インチソケットを用いて、キャビネットの加重が確実に支えられるまでレベルフットを下ろします。下記の図にあるように、ベース部に水平器を設置して、キャビネットが床に対して水平になるようレベルフットを調節します。連結したキャビネットの場合、隣接するキャビネットは同じ高さおよび平行になるようにし、キャビネット間に隙間が無いようにしてください。

前面・背面



側面



注意: キャビネットの最大耐荷重は1134kgです。荷重が均一になるよう機器を搭載し、重量の重い機器はキャビネットの下部に設置してください。

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

フロアへの取り付け

サーバキャビネットは単体で設置する場合も、連結して設置する場合でもフロアにしっかりと留める必要があります。レベルフットをアクセスフロアや厚板に留めるか、レベルフットがない場合はフレームを直接厚板に留めます。

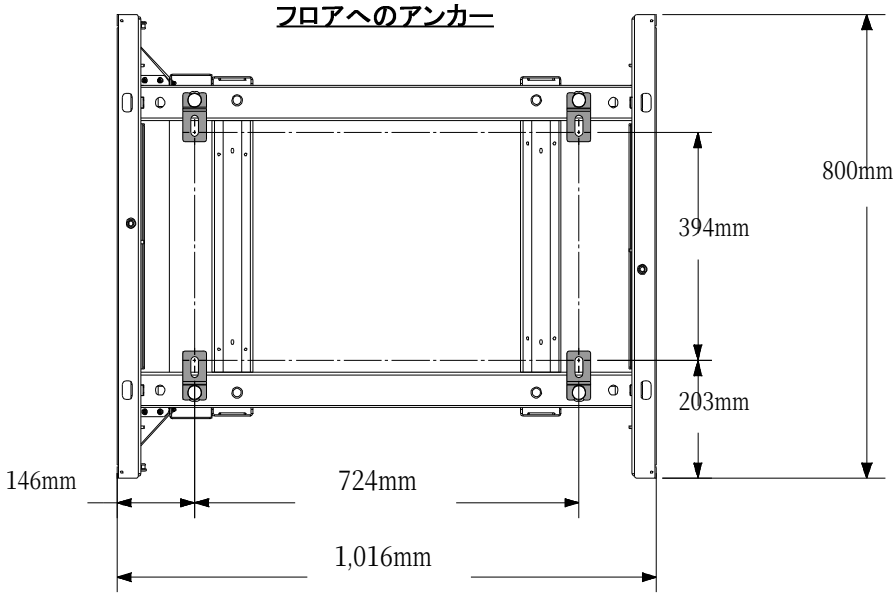
アセンブリ方法

1. キャビネットのフレームの内側からフロアアンカーを取り付け、4か所あるレベルフットを一緒に留めるようにします。
2. 床のタイプに合った道具を用いて、アンカーを床に取り付けます。

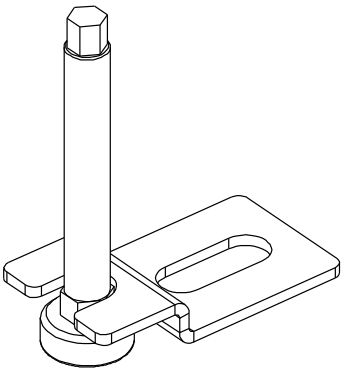
注意:アンカー取付用ボルトは同梱されていません。(アンカーの取り付け穴外径:14.27mm)

注意:アンカーブラケットを使用しない場合は、ボルトを4つ用いてキャビネットフレームを直接床へ取り付けます。
(取付穴外径:17.4mm)

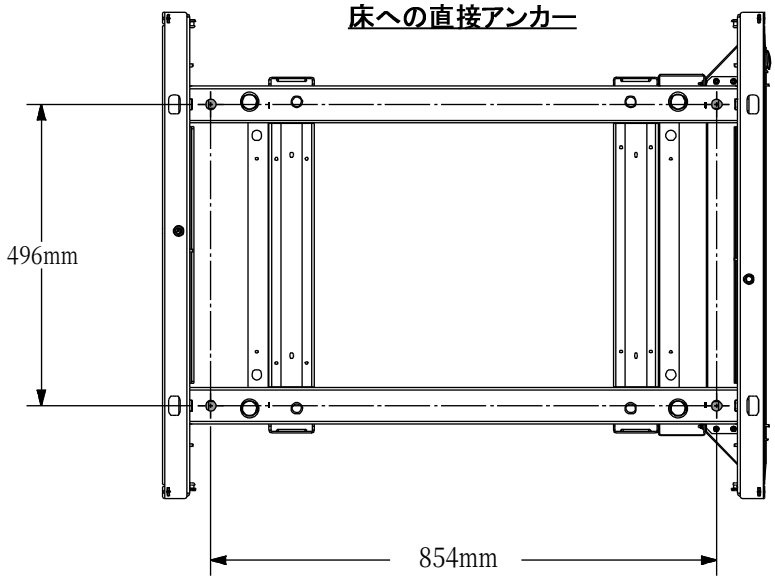
フロアへのアンカー



フロアアンカーアセンブリ



床への直接アンカー



重要:キャビネットを連結する場合、フロアへ固定する前に必ず連結部の上部2箇所にあるノックアウトを取り外してください。

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

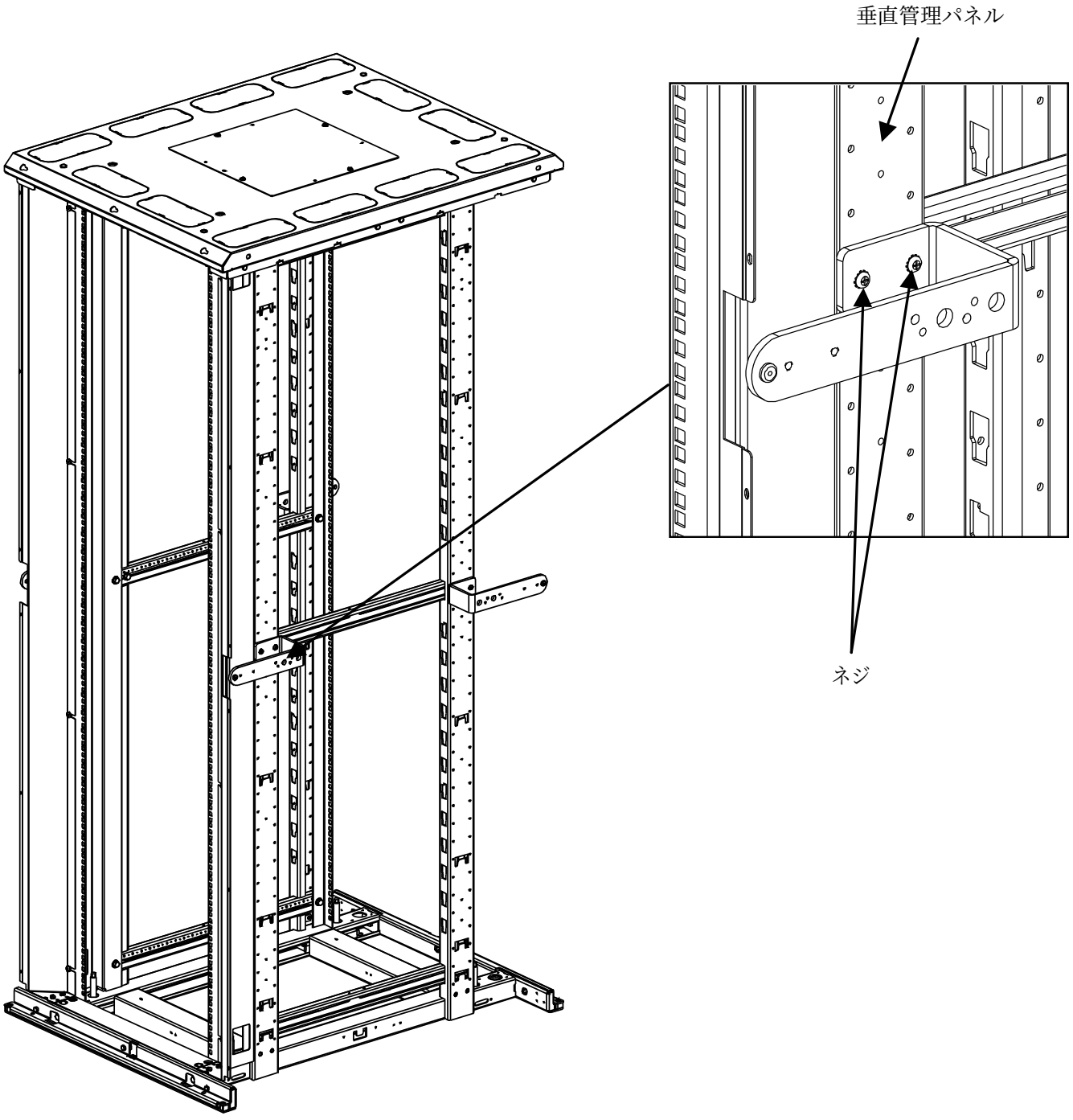
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

Jフックの取り外し(オプション)

Jフックはサイドパネルを支え、またキャビネットを移動する際に使用します。キャビネットを連結して使用する場合は取り外すことができます。Jフックを取り外すには、キャビネットレールについている2つのネジを外します。
注意:Jフックに取っ手が付いている場合は、シングルヒンジドアに必要なので、取り外さないでください。
重要:Jフックが必要ない場合は、キャビネットを連結する前に取り外してください。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

キャビネットの連結

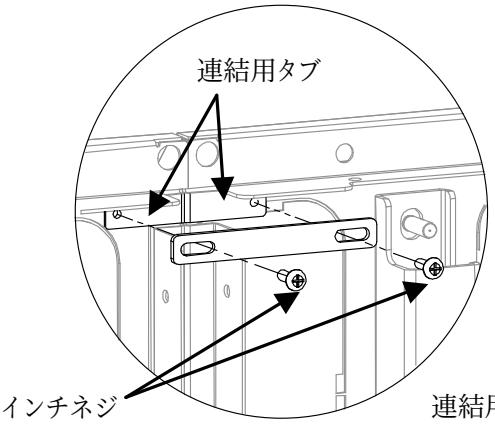
重要:
連結する前に、キャビネットの種類を確かめてください。予め連結用タブが取り付いているタイプ(右図参照)と、付いていないタイプがあります。連結用タブが付いていないタイプのキャビネットを使用する場合は、次頁をご参照ください。

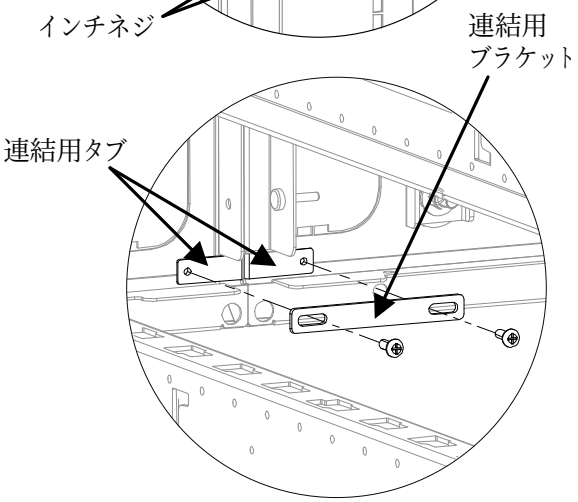
重要:
サイドパネルを使用する場合は、連結する前に取り付けてください(22-23ページを参照)。排気用エアーダクト(CNAEシリーズ)を使用する場合も、連結前に取り付けてください。

重要:
連結する前にキャビネットが水平か確かめてください。キャビネットが水平でないと、ドアを適切に取り付けることができません。

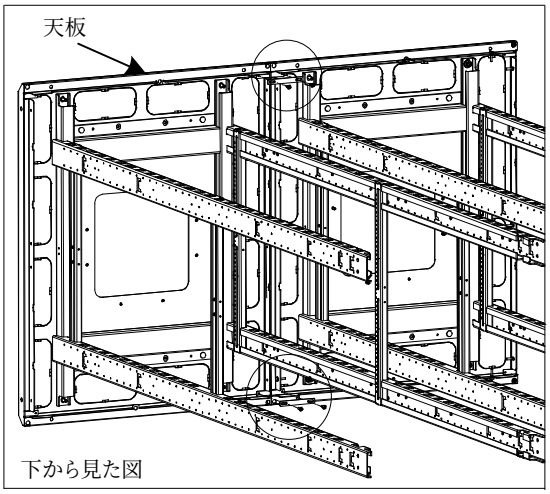
連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して天板を固定します。

重要:
連結前に、キャビネットの天板が水平に合っているか確かめてください。連結用ハードウェアをきつく締めないでください。



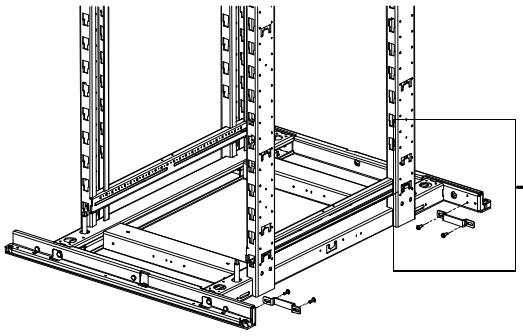


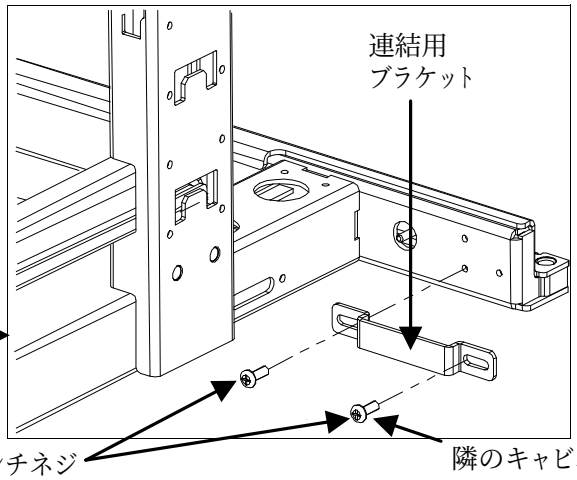
上部固定位置



下部固定位置

連結する隣のキャビネットとドアレールが合っていることを確かめてください。連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して、キャビネットの下部を固定します。





版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

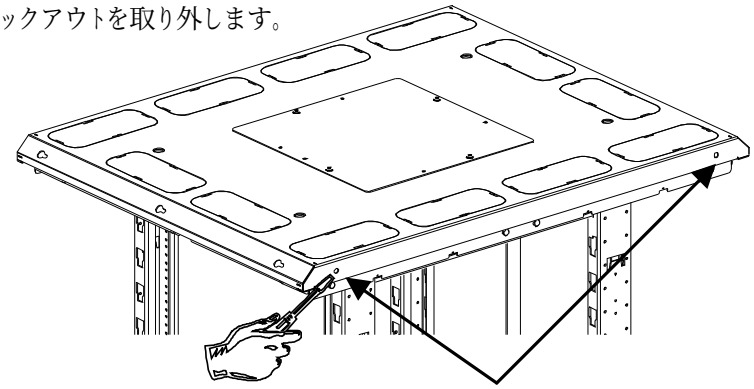
Panduit Corporation Japan Branch

キャビネットの連結（オプション）

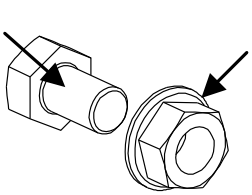
キャビネットを連結する前に、連結部の上部2か所にあるノックアウトを取り外します。

重要:
サイドパネルを使用する場合は、連結する前に取り付けてください（24-25ページを参照）。排気用エアーダクト（CNAEシリーズ）を使用する場合も、連結前に取り付けてください。

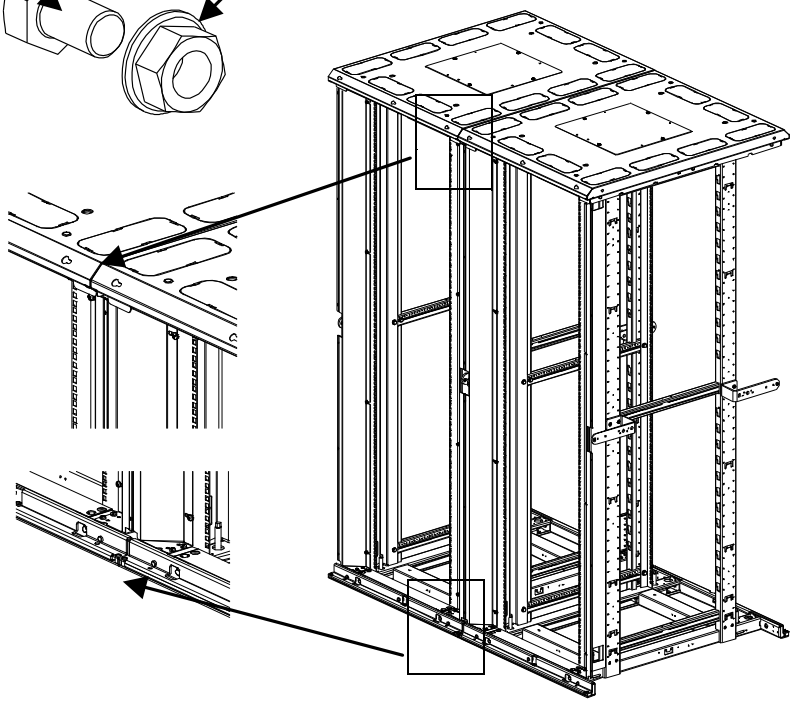
重要:
連結する前にキャビネットが水平か確かめてください。



5/16インチボルト&ナット留め位置

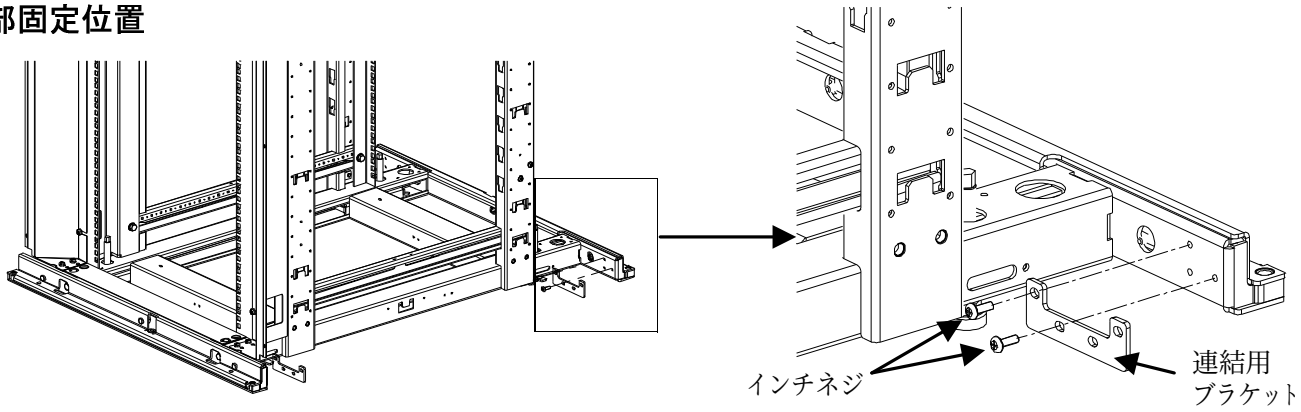


ハードウェアキットに添付されている5/16インチボルトとナットを使用して天板同士を固定します



連結する隣のキャビネットとドアレールが合っていることを確かめてください。連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して、キャビネットの下部を固定します。

下部固定位置



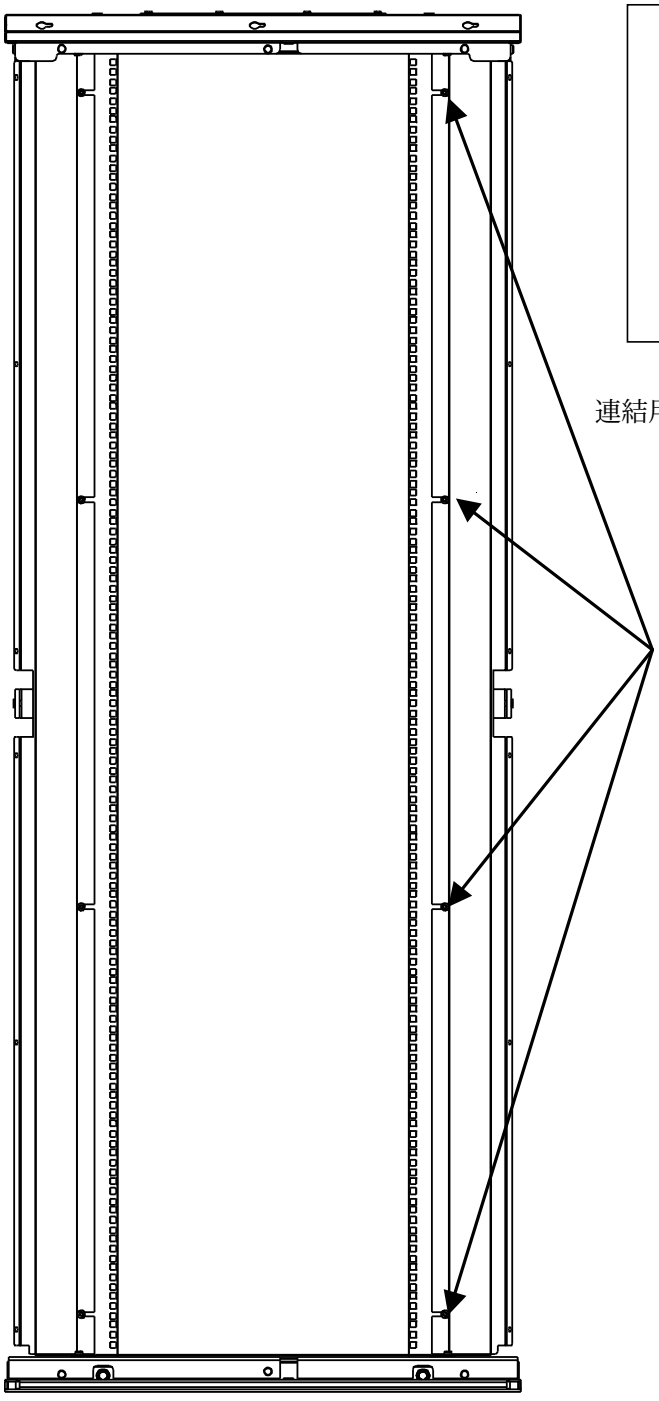
版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

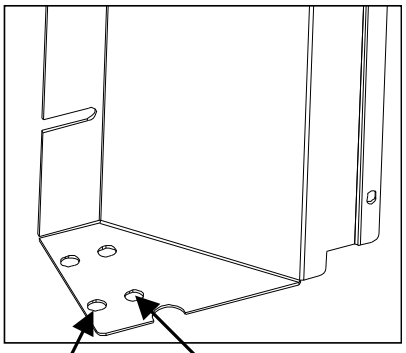
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

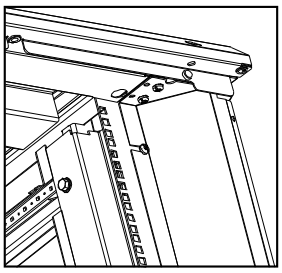
ブランクパネルの調節



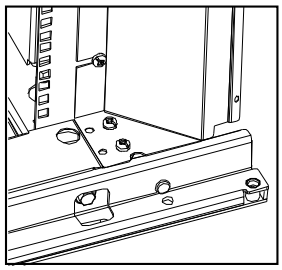
垂直ブランクパネルとラック上下の水平ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます。



上部



下部



垂直ブランクパネルとマウントレールを接続している4か所のインチネジを緩めます。

ブランクパネルの位置を調整します。ラック上下の水平ブランクパネルは、2か所の穴がキャビネットの内側に面するように設置します。サイドパネルを使用する場合は、垂直ブランクパネルの外側の穴を使用して水平ブランクパネルに接続されていることを確かめてください。垂直ブランクパネルはサイドパネルに対して同一平面に位置し、隙間がないようにしてください。

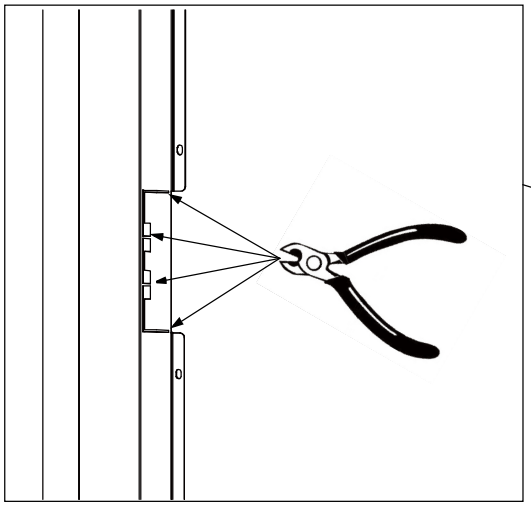
全てのネジを締めます。

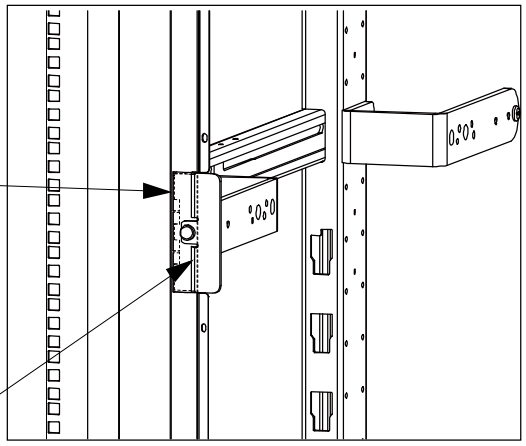
版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

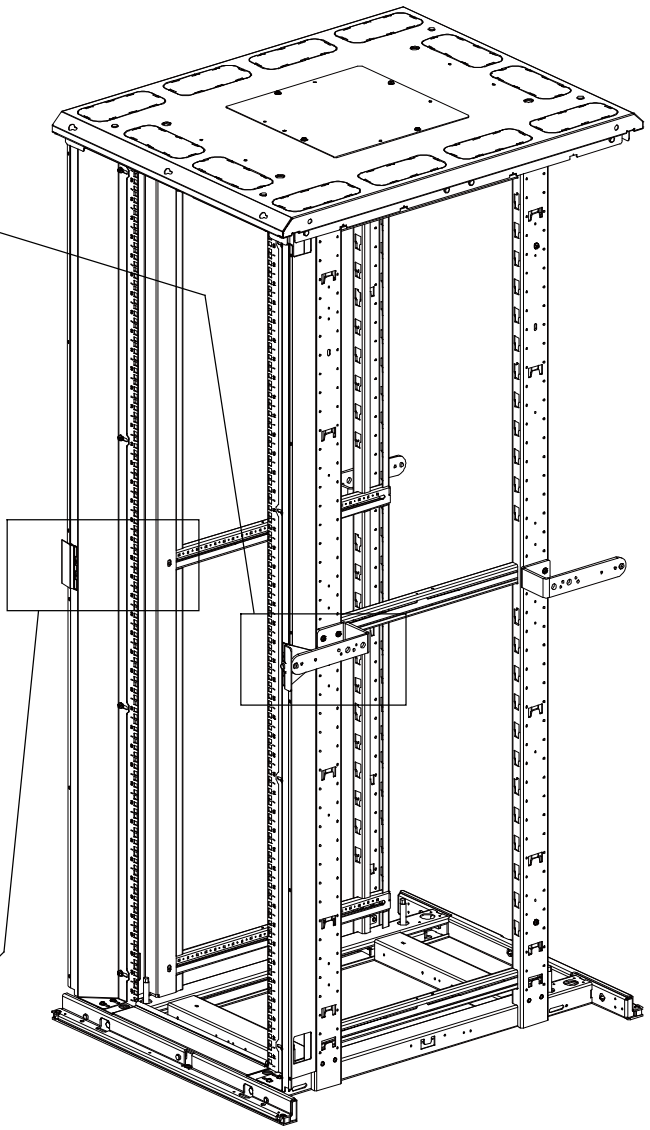
©Panduit Corporation Japan Branch

ブランクパネル(サーバーキャビネット)

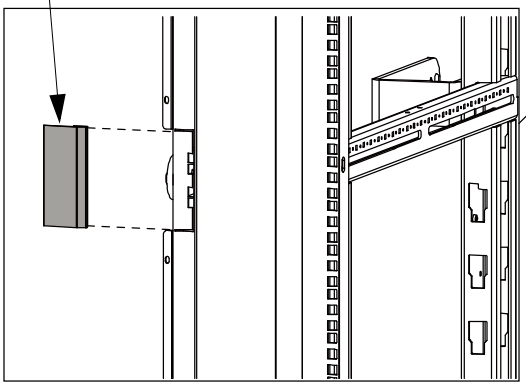
サーバーキャビネットの場合、ドアキャッチ取り付け側の垂直ブランクパネルの一部を切り取る必要があります。ワイヤーカッターを使用し下記のとおり作業します。又、逆側の該当位置には4インチ(約100mm)長のフラップシールを取り付けます。
注記:下記図中では右側にドアハンドル取り付ける例として、ドアキャッチの施工例を表しています。左側にドアハンドルを取り付ける場合は左右を逆にして作業してください。
下記のとおり、1インチ(約25mm)キャッププラグ(2個)を水平ブランクパネル下部にあるフロア取り付け穴に取り付けます。



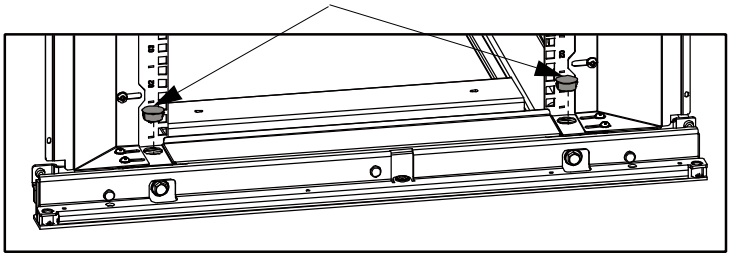




フラップシール



1インチ(約25mm)キャッププラグ(2個)を取り付けます



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山 本	石 川

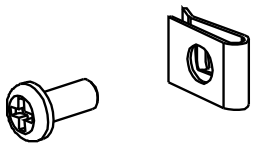
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

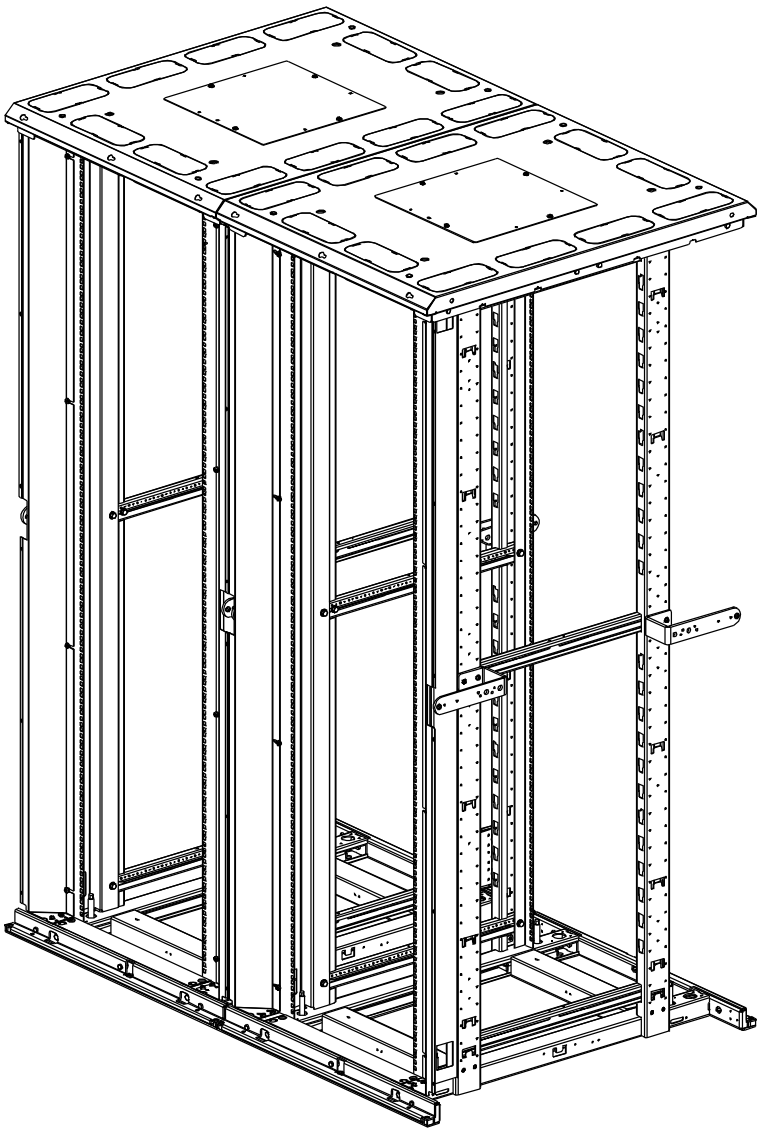
垂直ブランクパネルの連結

垂直ブランクパネルと水平ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます（上部に2箇所、下部の角に2箇所）。水平ブランクパネルは、2箇所の穴がキャビネットの内側に面するように設置します。垂直ブランクパネルの内側の穴を使用して水平ブランクパネルに接続されていることを確かめてください。

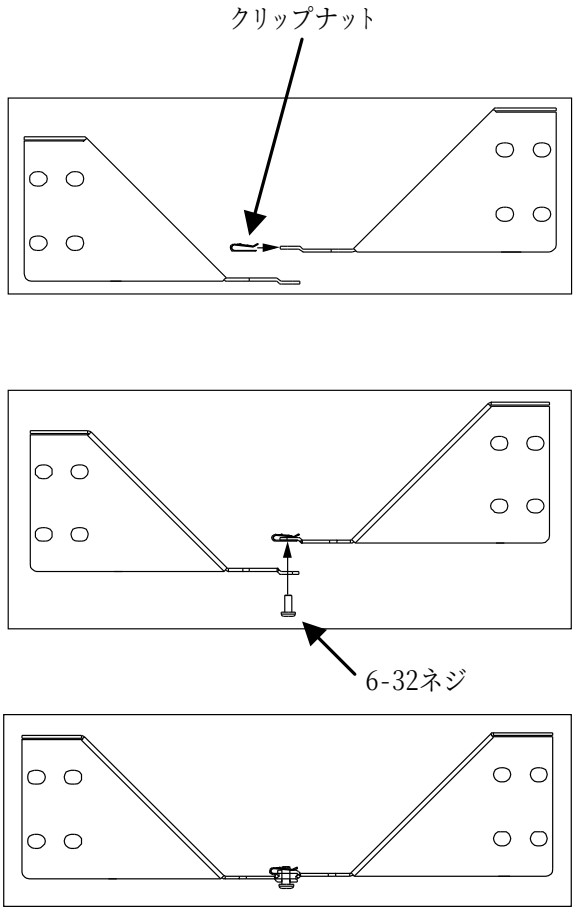


6-32ネジ＆クリップナット

マウントレールと垂直ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます。
隣同士の垂直ブランクパネルが重なった箇所にクリップナットを取り付けます（計6箇所）。クリップナットを取り付けた位置に6-32ネジを取り付けます。必要であればクリップナットの位置を調整します。
全てのネジを締めます。



連結部を上部から見た図



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

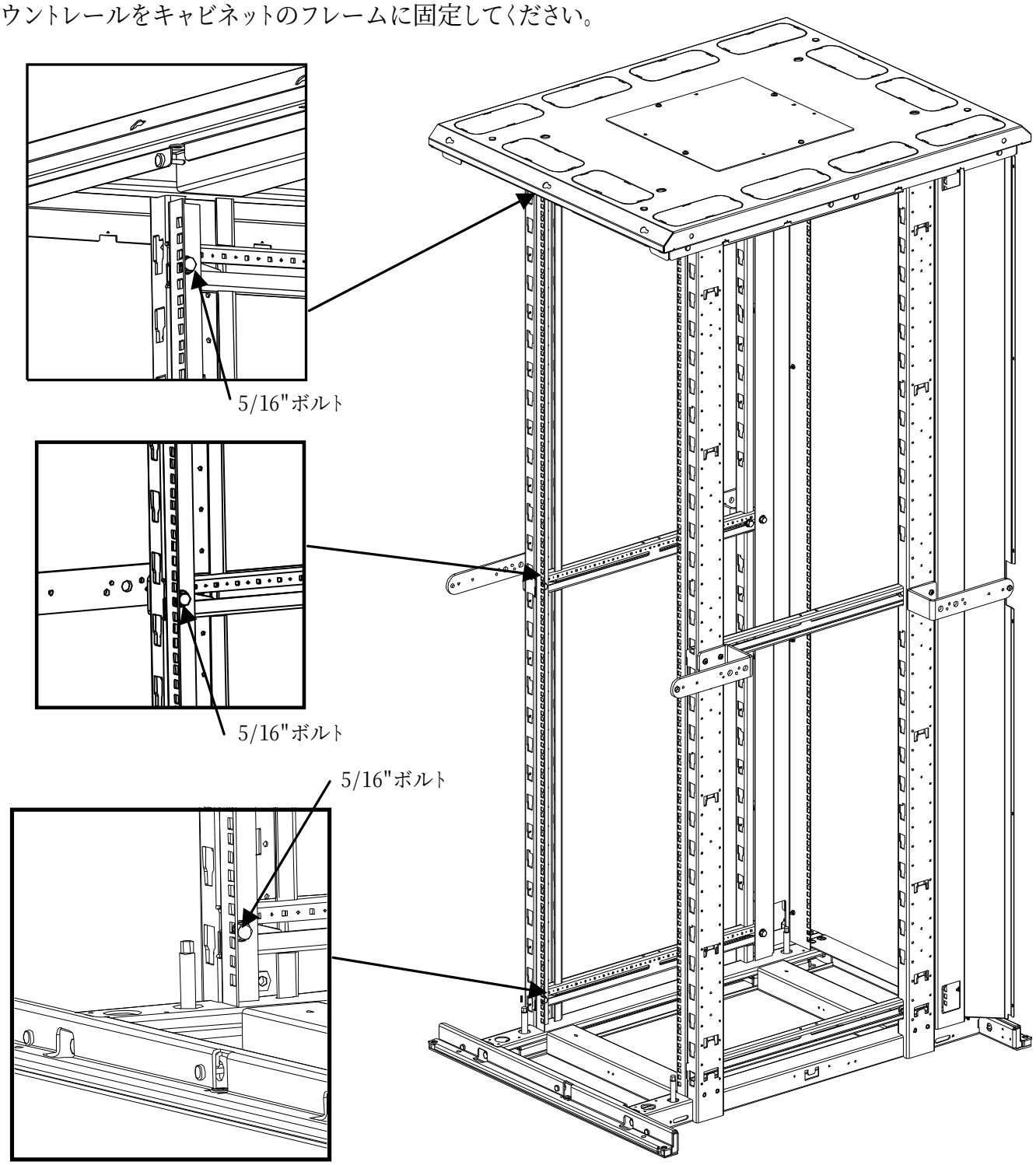
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

マウントレールの調節と扱い方

背面レールは調節可能です。奥行きを調整するには、1/2インチ（13mm）ソケットを用いて3箇所の5/16x3/4”ボルトを緩めます。設定位置までスライドし、再びボルトを締めます。トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でマウントレールをキャビネットのフレームに固定してください。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

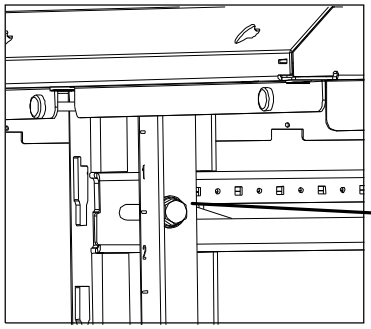
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

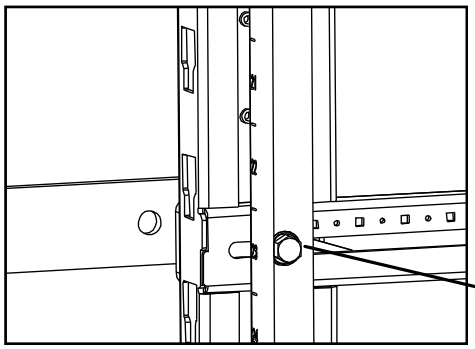
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

背面レールの取り付け(CNRC)

下記のように、同梱のボルトとナットを用いて3箇所にキャビネットレールを取り付けます。図1にあるように、ワッシャーは2本目のレールに取り付けてください。
注意:トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でマウントレールをキャビネットのフレームに固定してください。





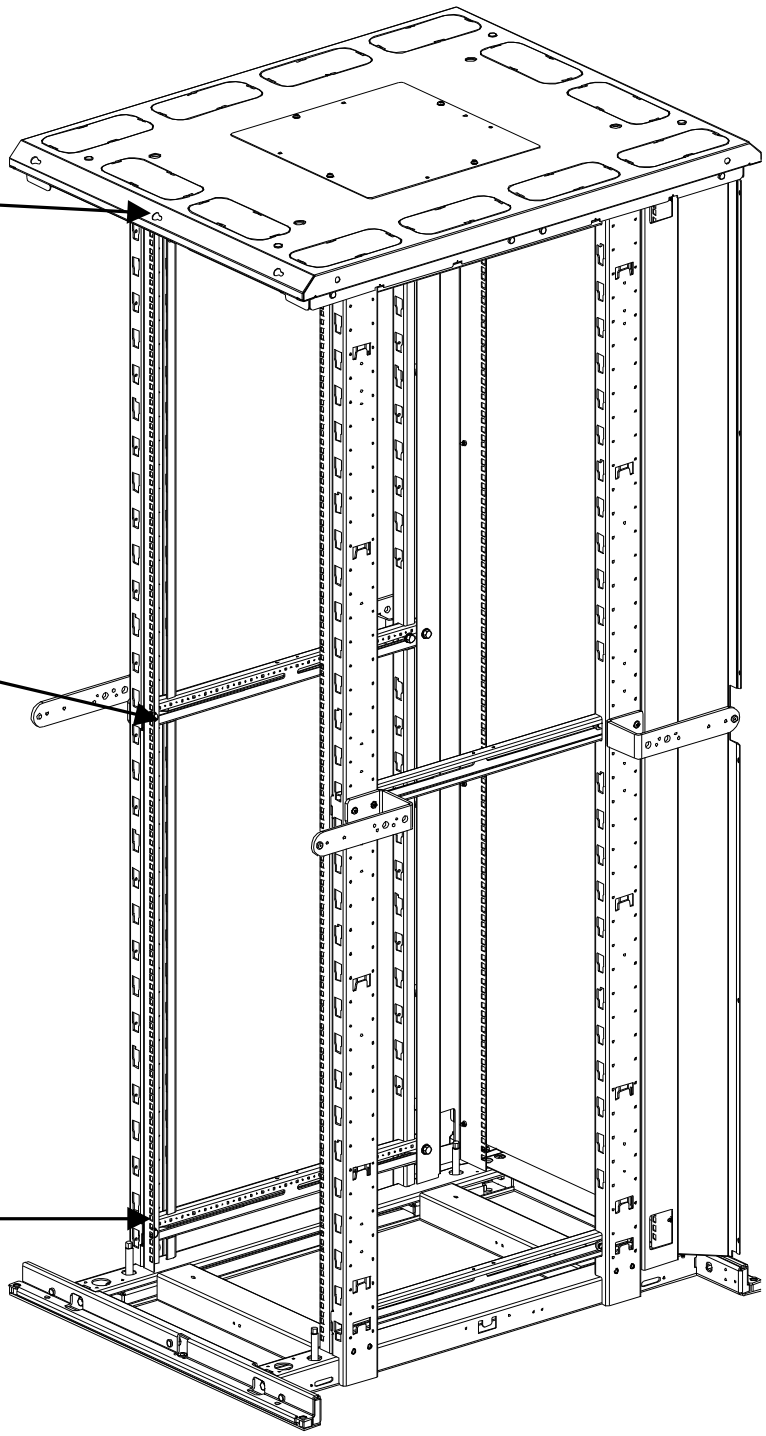
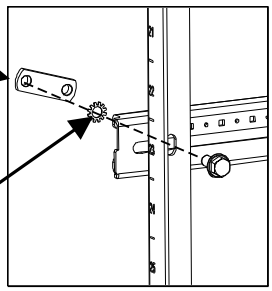
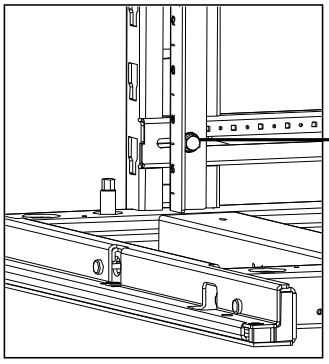


図1

キャビネットの内側から外側へボルトを付けてください。

ロックワッシャー





版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

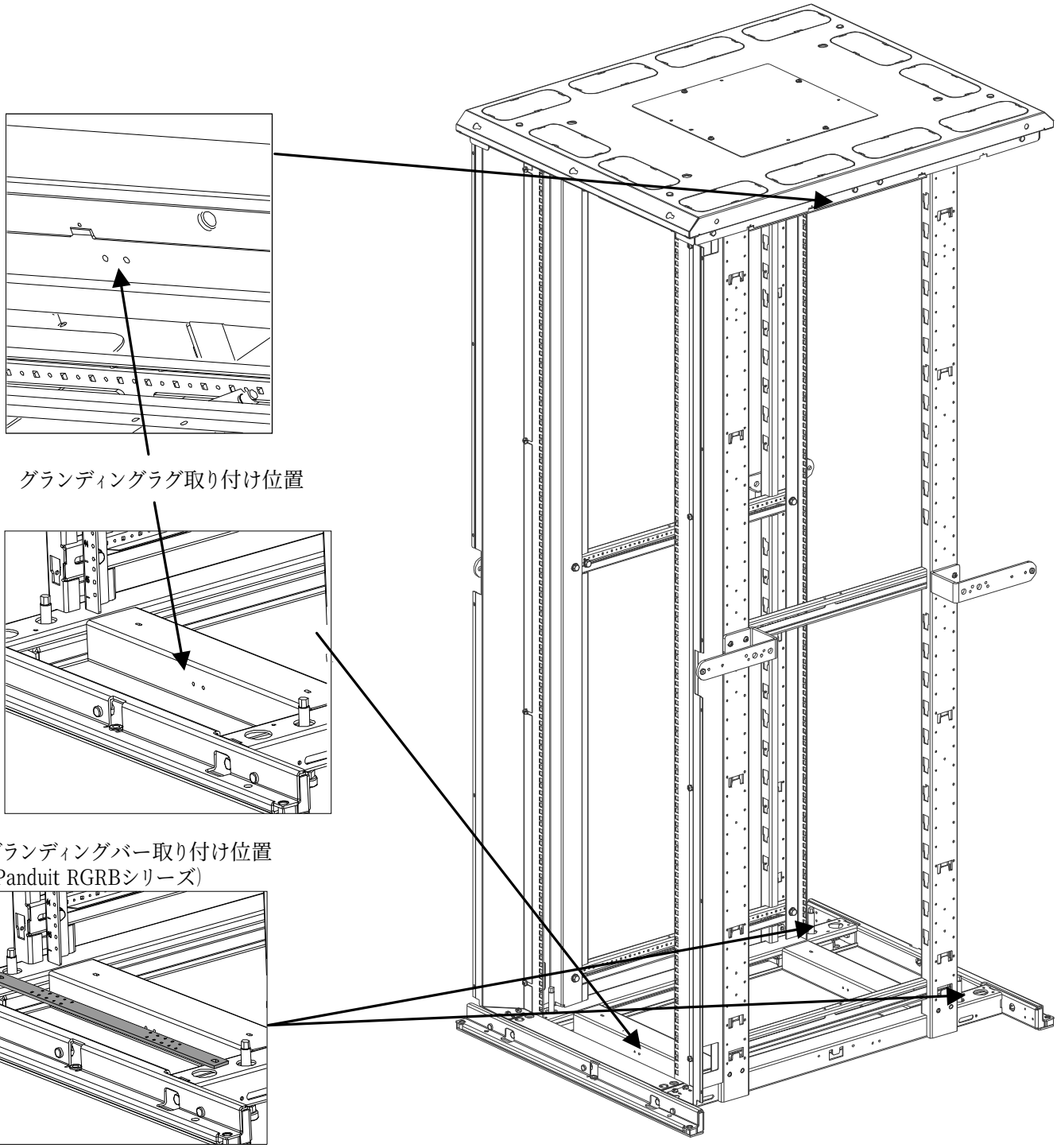
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

グランディング

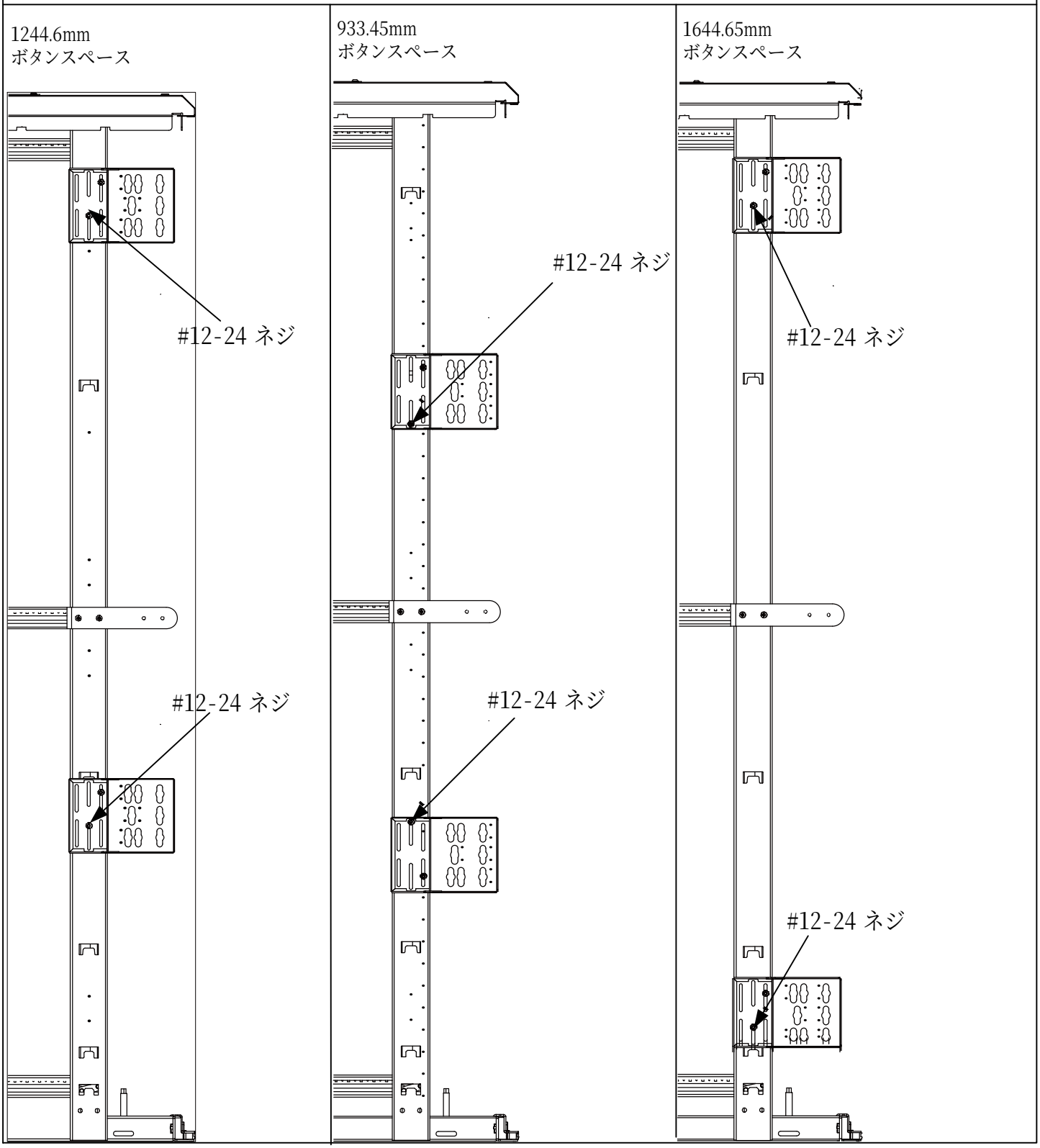
CBN (Common Bonding Network)へのグランディング接続位置は下記を参照してください。
グランディング位置の塗装を剥がしてください。CBN接続には、パンドウイットRGEJシリーズの機器ジャンパーを使用してください。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

©Panduit Corporation Japan Branch

電源ユニット(POU)マウントブラケット位置(サーバーキャビネット)
各ｽﾍﾟｰｽの#12-24ﾈｼﾞの位置付け。最初に下記の矢印にある位置決めのネジを取り付けると、ﾌﾞﾗｹｯﾄの正しい位置づけと、キャビネットフレームの適格な方向付けの補助になります。ブラケットとネジの取り付けに関しては19ﾍﾟｰｼﾞを参照してください。

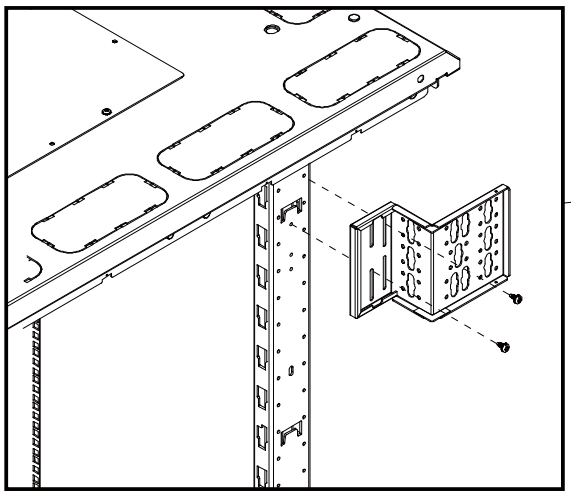


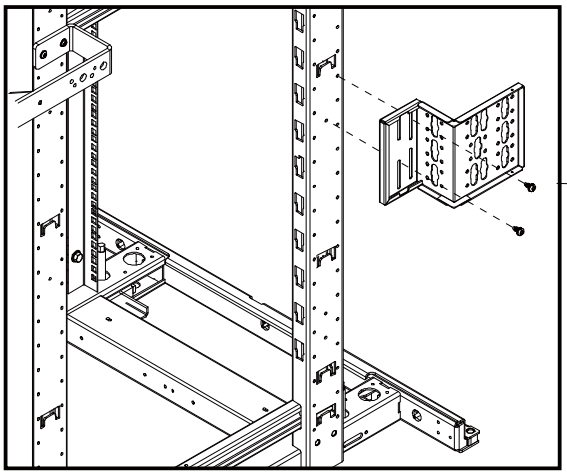
版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山 本	石 川

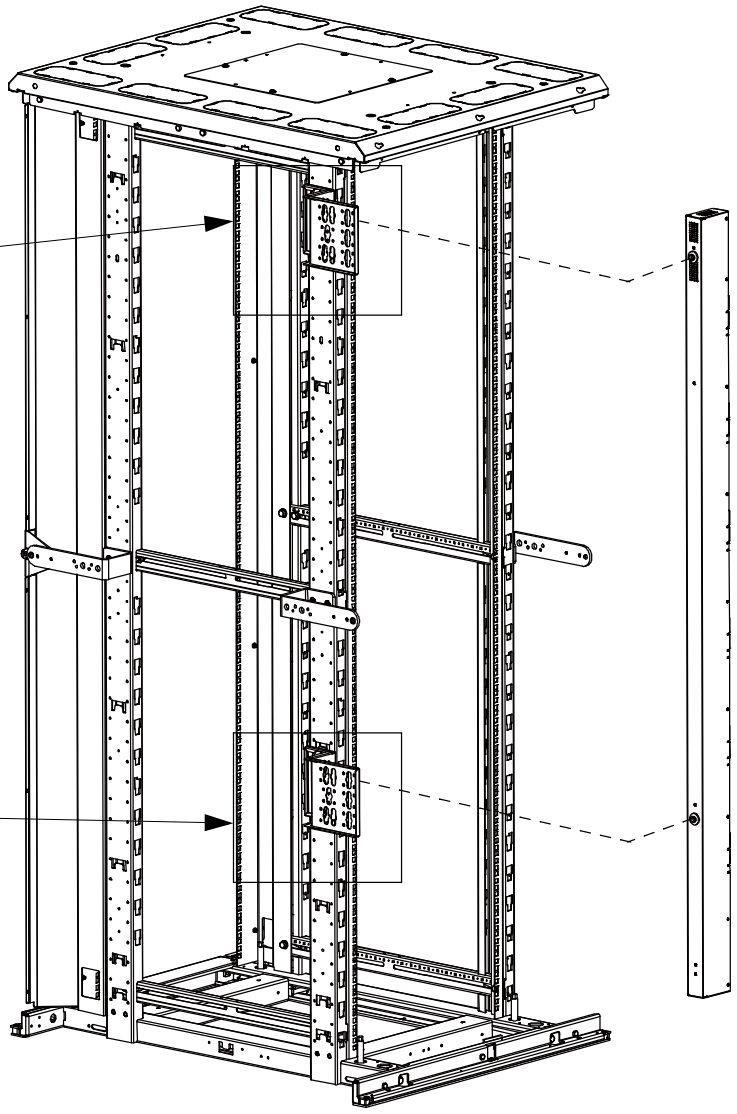
©Panduit Corporation Japan Branch

電源ユニット(POU)マウントブラケット取り付け(サーバーキャビネット)

キャビネットフレームに対し、2本の#12-24ネジを用いて各CVPDUBブラケットを取りつけます。
45 in-lb (+/- 5 in-lb)までネジを締めます。取付穴に関しては、28 ページを参照して下さい。
図のように、電源ユニット(POU)のボタンをCVPDUBﾌﾞﾗｹｯﾄに取り付けます。



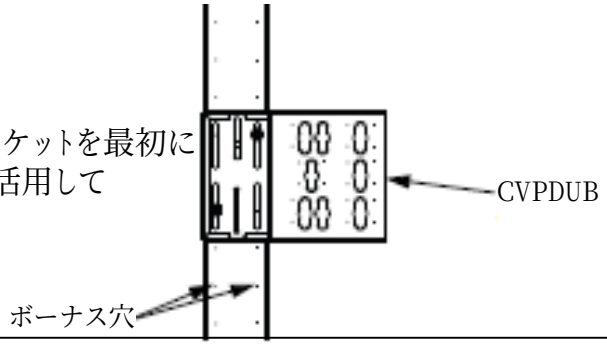




電源ユニット(POU)マウントブラケット取り付け

(既定長以外のボタン位置付け)

POUが既定のボタンスペースに合わない場合は、上部ブラケットを最初に
取り付けてから、POU の位置付けをします。ボーナス穴を活用して
下部ブラケットを正確な位置に取り付けます。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月20日	山 本	石 川

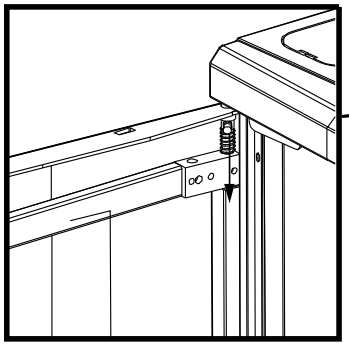
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

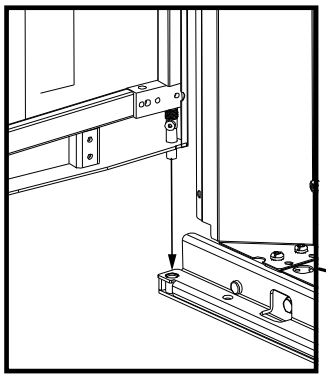
Panduit Corporation Japan Branch

シングルヒンジドアの取り付け（CNDSH）

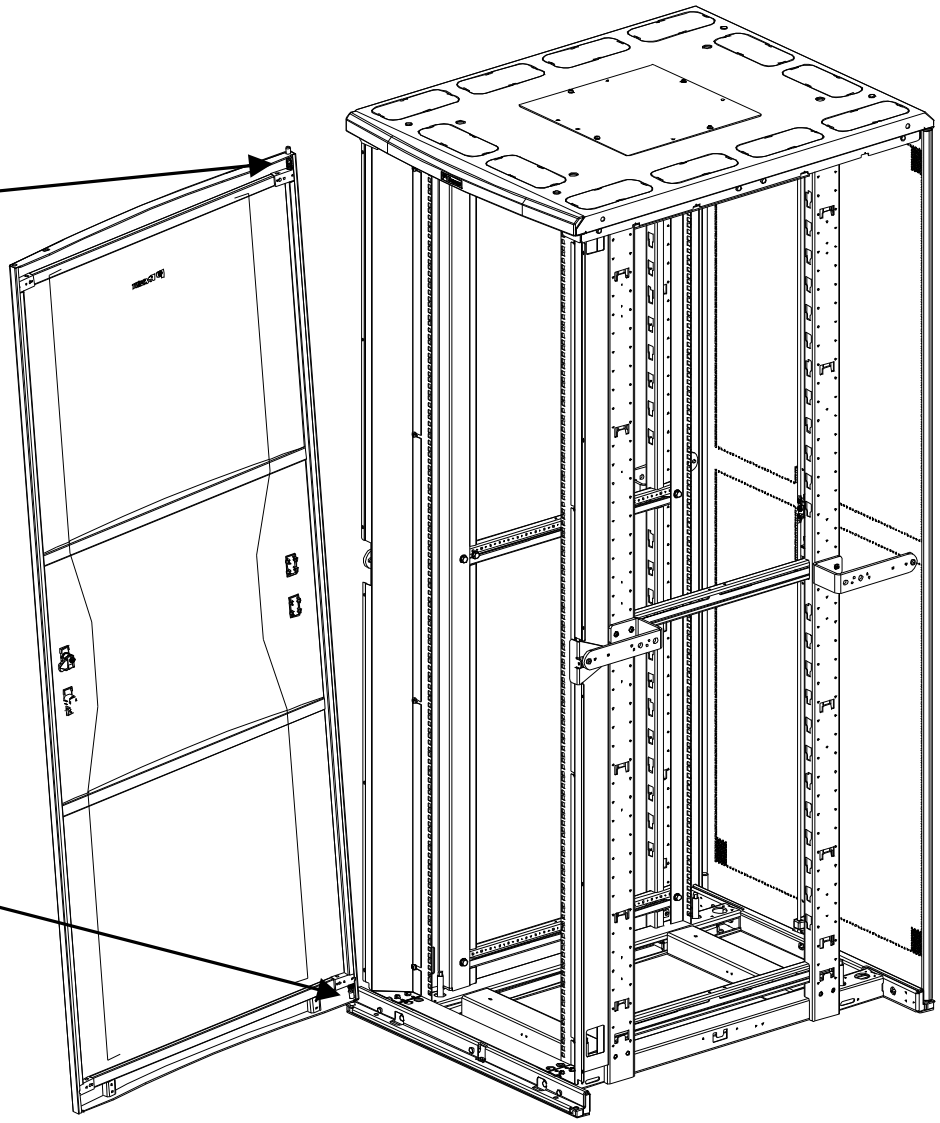
ドアを持ち上げ、キャビネットの底部にあるブッシングと、ドアの下のヒンジピンを一列に揃えます。ドア上部のレバーを下げ、スプリング付きヒンジピンとキャビネット上部のブッシングを一列に揃え、レバーを離します。ドアを取り外すには手順を逆に行います。
注意：上部のピンが完全に噛み合っているか確認してください。



上部ヒンジ位置



下部ヒンジ位置



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

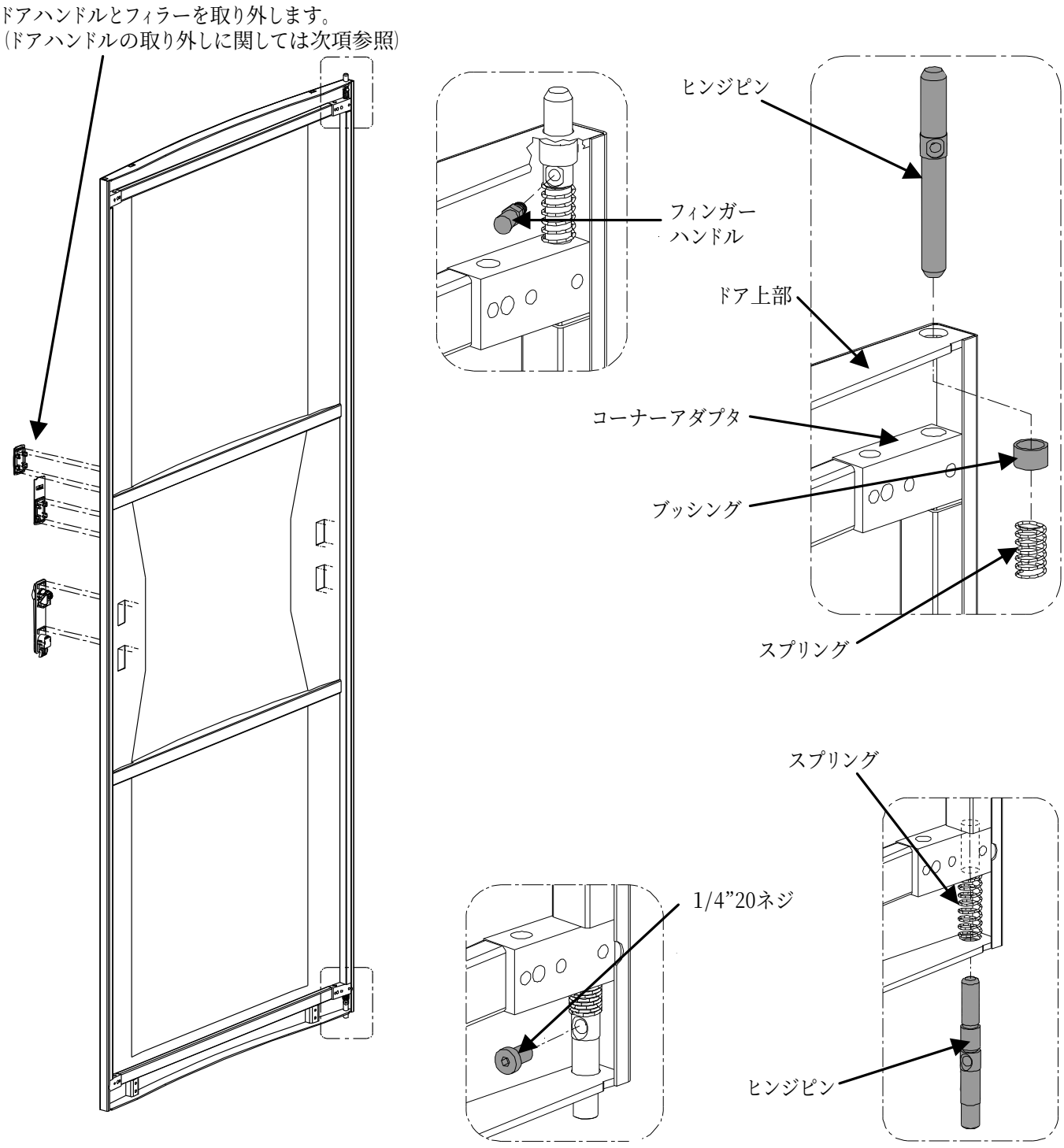
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

シングルヒンジドア –開閉位置の変更

下記の図を参照して、2箇所のヒンジピンを取り外します。反対側の角に、取り外したヒンジピンを取り付けます。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

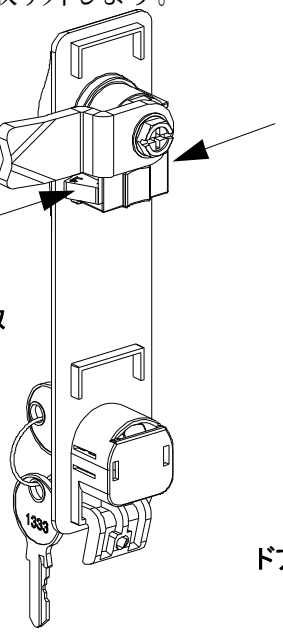
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

シングルヒンジドア –ハンドル位置の変更 (CNDSH サーバキャビネット)

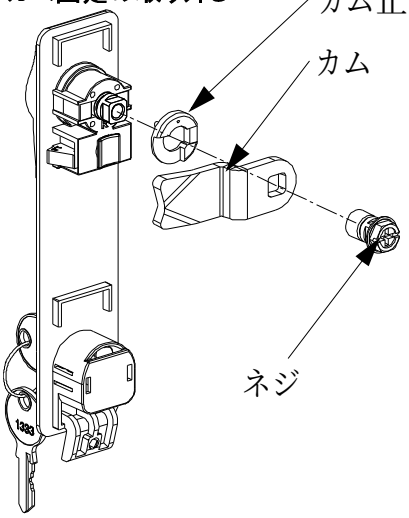
ドアの開閉を逆にした際は、ドアのハンドルとラッチプレートの位置も逆側に変更してください。

ドアハンドルを取り外します。

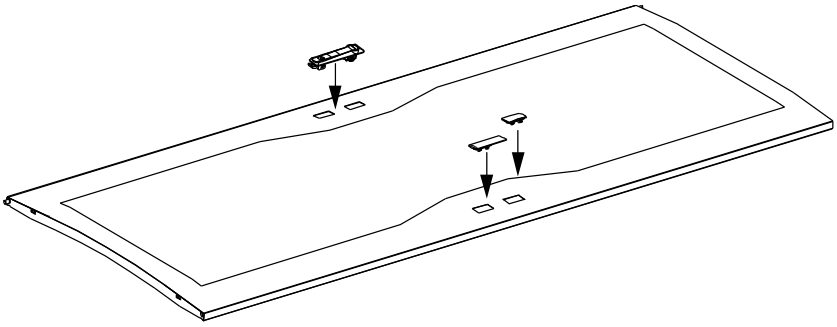


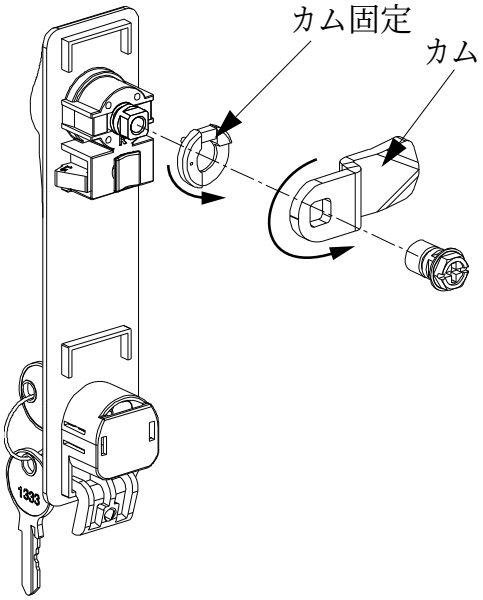
スプリング内蔵タブ(2か所)を図のように押し下げ、シングルヒンジドアからハンドルを取り外します

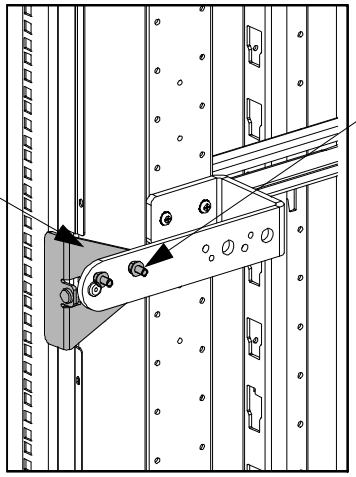
ネジ・カム構造・カム固定の取り外し



ドアハンドルとフィラープレート下図のとおり再度取り付けます。







版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

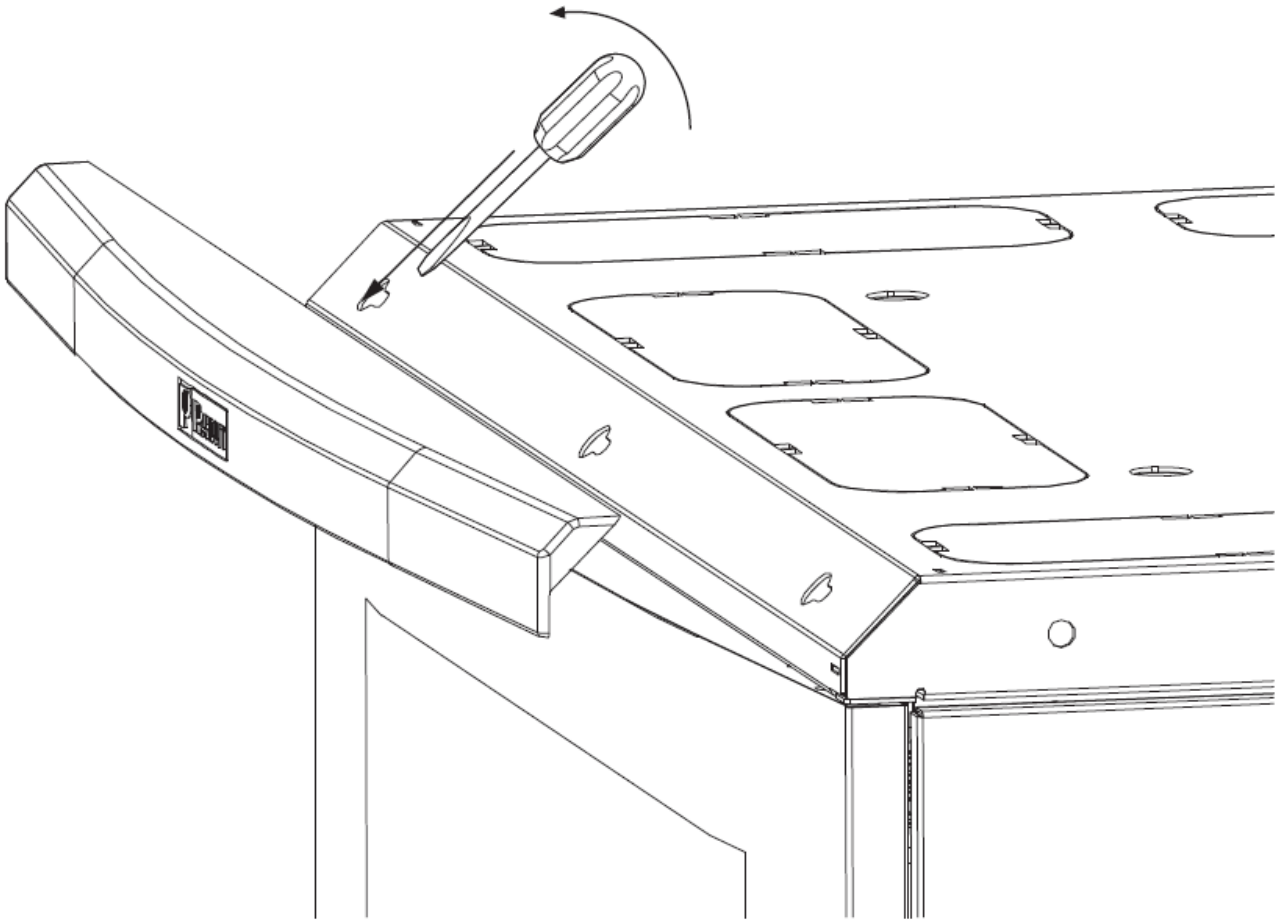
Panduit Corporation Japan Branch

化粧プレートの取り付け

図のように、3箇所のノックアウトをドライバーなどで取り外し、添付のネジで化粧プレートを固定します。

重要:

きつく締めすぎないでください。最大トルク20in.-lbs (2.26N-m)



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

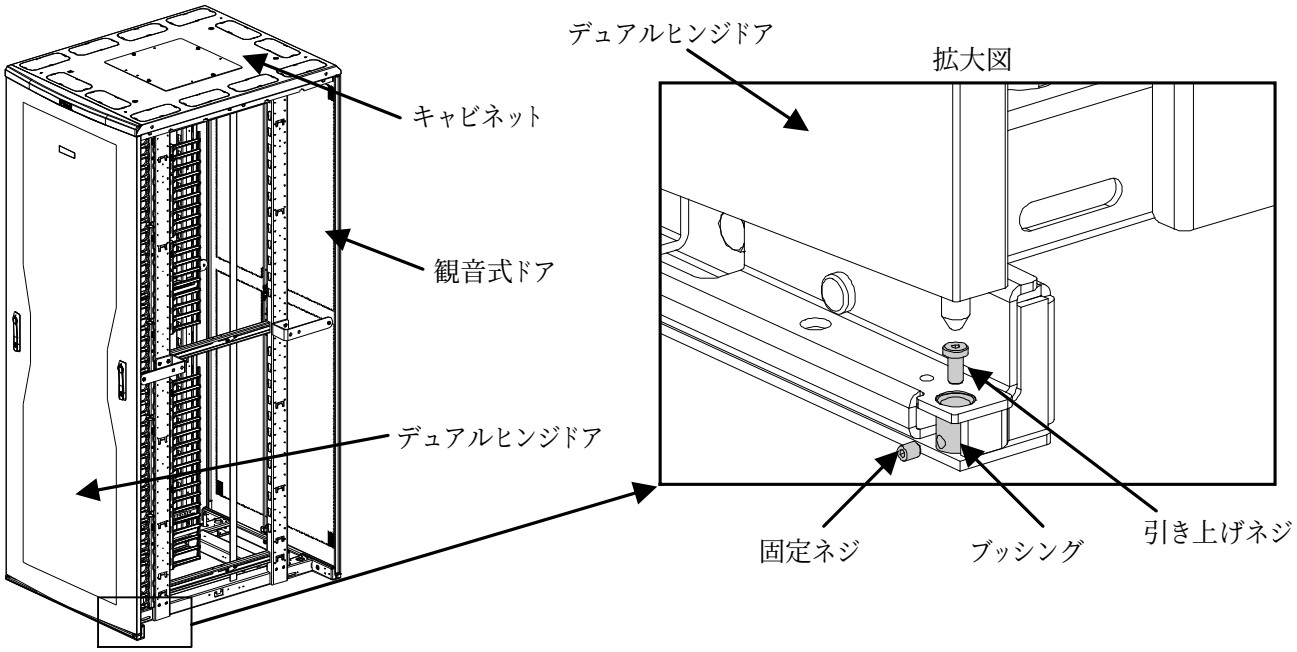
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

ドアの調節

キャビネットには、ドアの底部に引き上げブッシングが取り付けられています。これにより、キャビネットのドアを上下に調整できます。

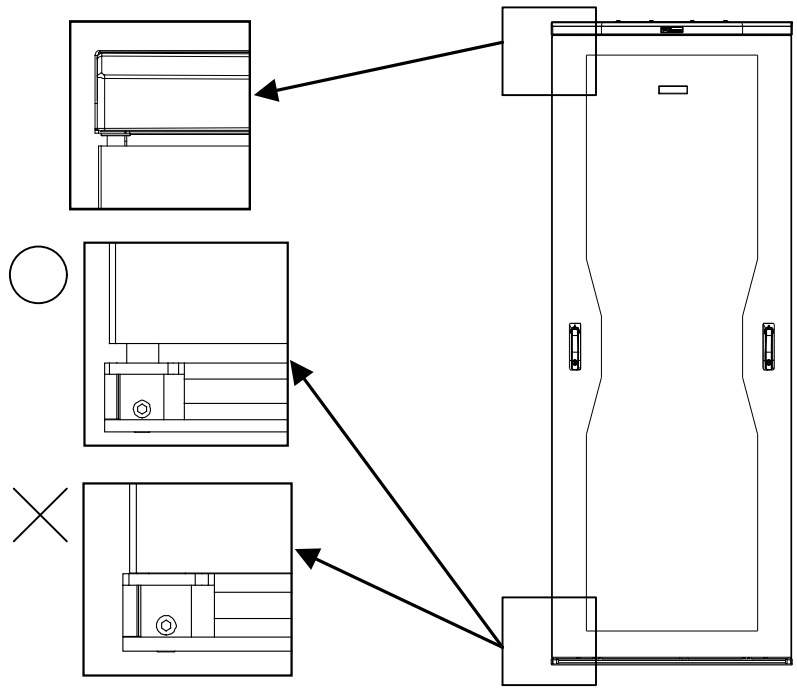


ドアの引き上げブッシングを使用することで、キャビネットドアを調節できます。固定ネジを緩め、引き上げネジを上げることでドアを持ち上げることができます。キャビネットドアフレーム内でドアの位置を調節します。

引き上げブッシングが上部の隙間を維持することでドアを調節できます。

引き上げネジを調整し、ドアを適切な位置に調節します。位置が確定したら固定ネジを締めます。

キャビネットが水平でないと、ドアと輪止めに十分な隙間を確保できません。これによりドア底部とフレームが摩擦・干渉してしまいます。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

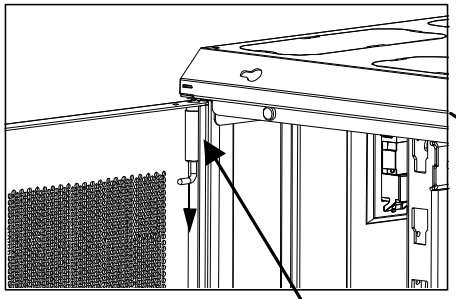
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

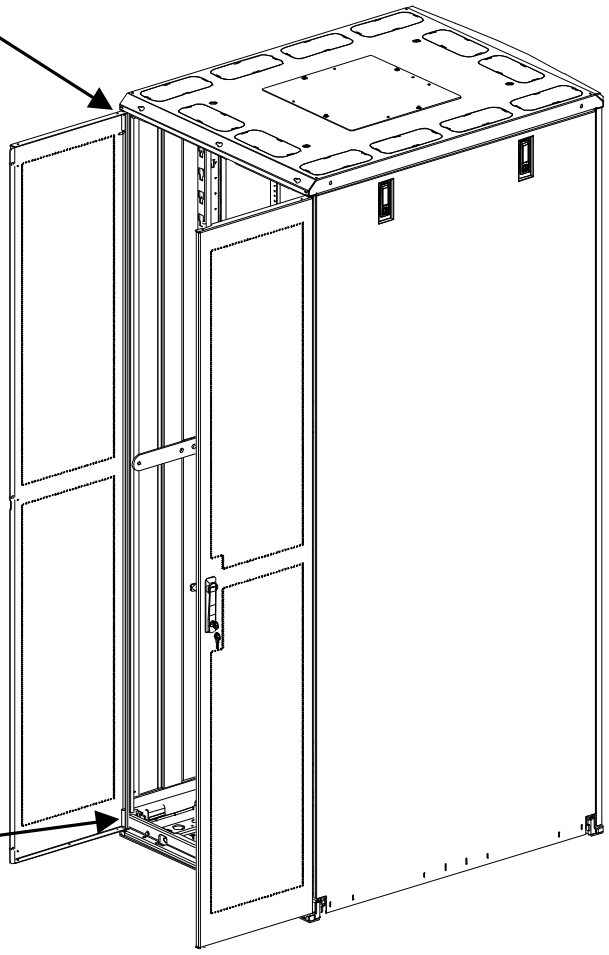
観音式ドアの取り付け(CNDS)

観音式ドアを持ち上げ、キャビネットの底部にあるブッシングと、ドアの下の固定ヒンジピンを一列に揃えます。ドア上部のレバーを下げ、スプリング付きヒンジピンとキャビネット上部のブッシングを一列に揃え、レバーを離します。ドアを取り外すには手順を逆に行います。

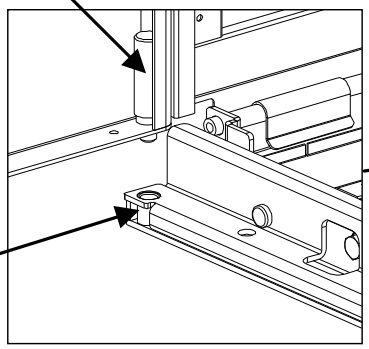


スプリング付きヒンジピン

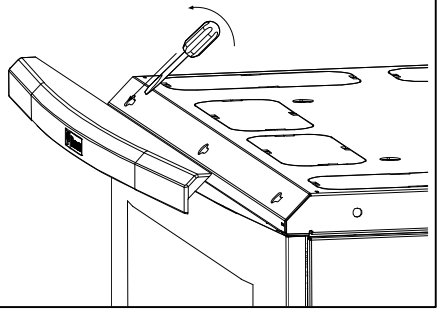
注意:観音式ドアは、ヒンジピンとブッシングでキャビネットに取り付けられています。



固定ヒンジピン



ブッシング



化粧プレートの取り付け

図のように、3箇所のノックアウトをドライバーなどで取り外し、添付のネジで化粧プレートを固定します。

重要:

きつく締めすぎないでください。最大トルク20in.-lbs (2.26N-m)

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

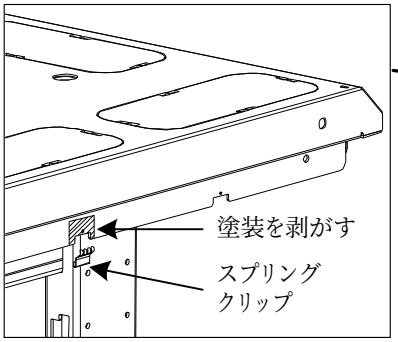
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

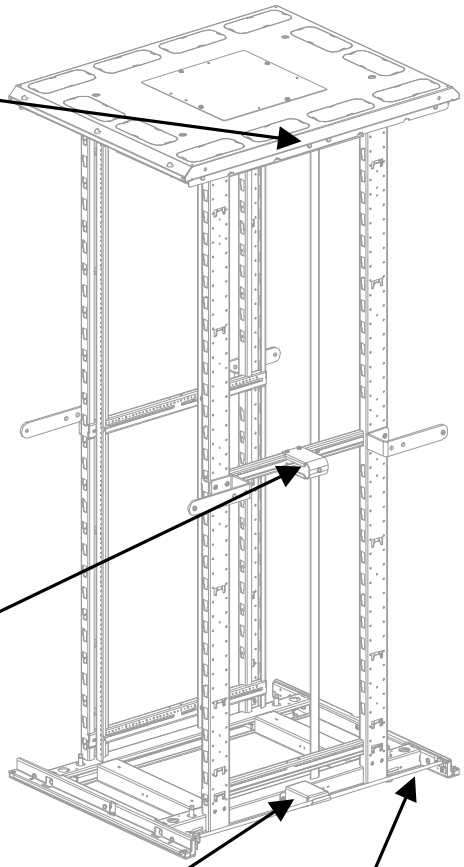
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

サイドパネルの取り付け（CNPS）

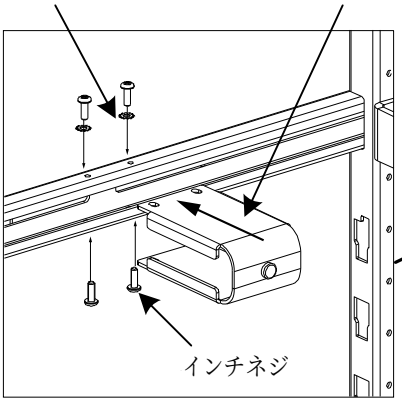
図のように、4箇所の塗装を剥がし、スプリングクリップを取り付けます。定位置にはまるまでスライドします。スプリングクリップを使用することでサイドパネルとキャビネットを接地できます。次項を参照し、サイドパネルを取り付けます。





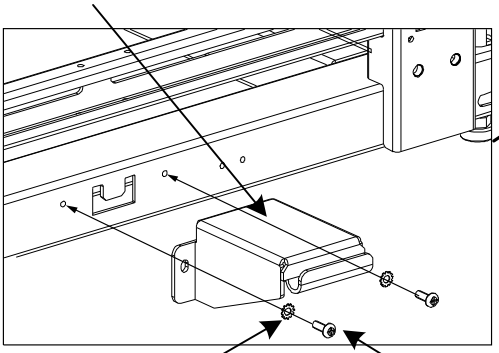
ワッシャー　　サポートブラケット

インチネジ4つとワッシャー2つを用いて、サポートブラケットを取り付けます。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。

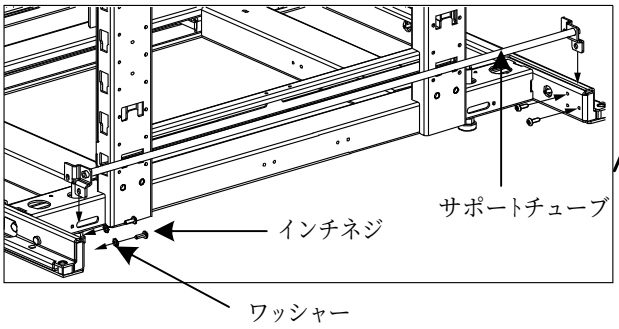


底部サポートブラケット

インチネジとワッシャーそれぞれ2つを用いてサポートブラケットを取り付けます。サポートチューブを適切に支えられるよう、必要であれば調整してください。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。



インチネジ4つとワッシャー2つを用いてサポートチューブを取り付けます。サイドパネルを適切に設置できるよう調節してください。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

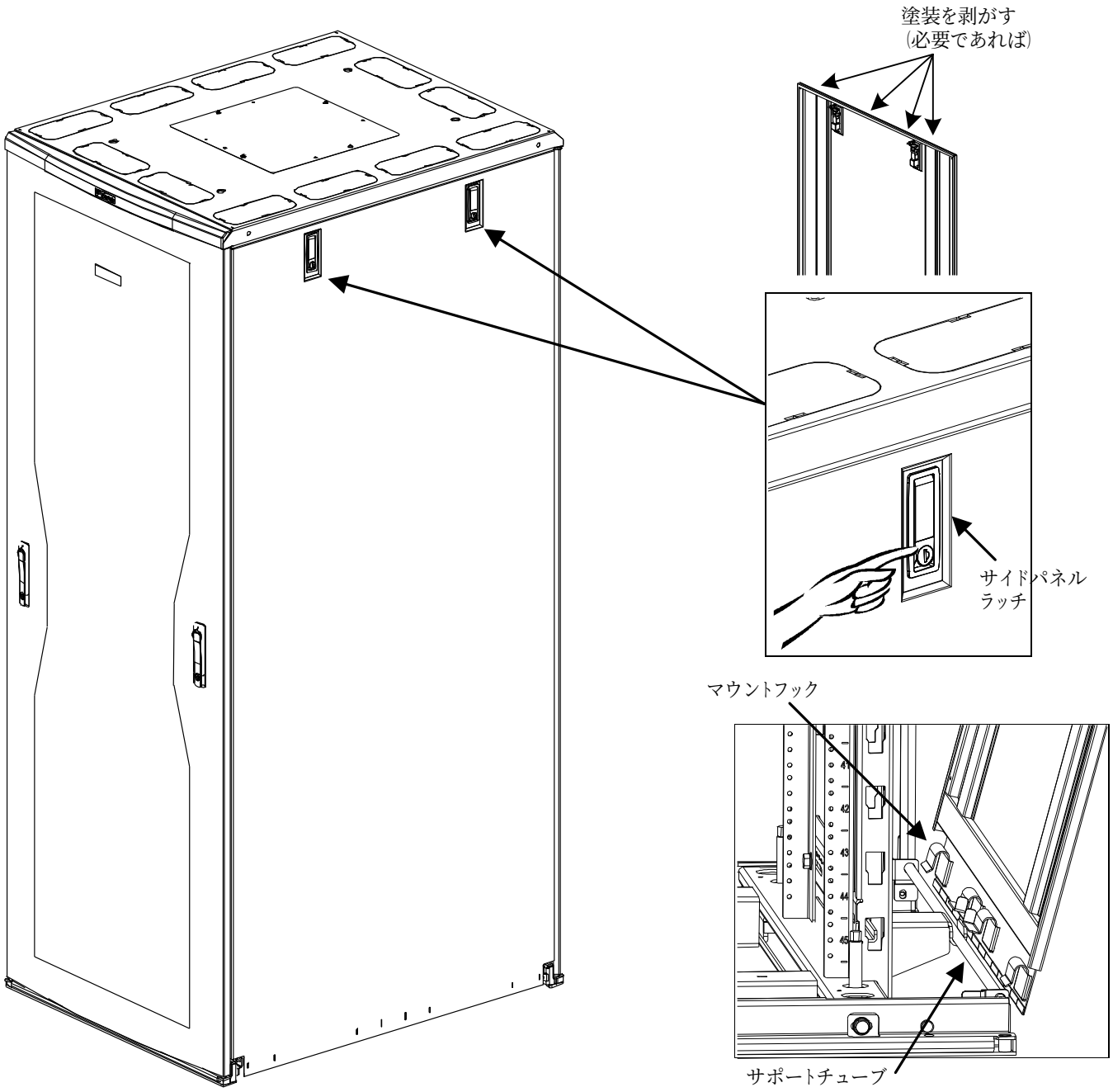
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

サイドパネルの取り付け(CNPS)

マウントフックがサポートチューブに架かるまでサイドパネルを持ち上げます。ラッチを開いた状態でサイドパネルを設置し、ラッチを閉めます。必要であればラッチのグリップ幅を調整してください。サイドパネルを取り外すには、手順を逆に行ってください。サイドパネルを付けた状態でキャビネットを連結する場合は、連結する前にパネルを取り付けてください。連結したキャビネットの間でエアダクト(CNAEシリーズ)を使用する場合も、連結する前にダクトを取り付けてください。

注意:サイドパネルとキャビネットは、スプリングクリップとサイドパネルの塗装部で接地されています。サイドパネルを他のキャビネットに移動して使用する場合は、キャビネットの塗装を剥がしてからサイドパネルを取り付けてください。



版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川

取扱説明書　CM340B-JP

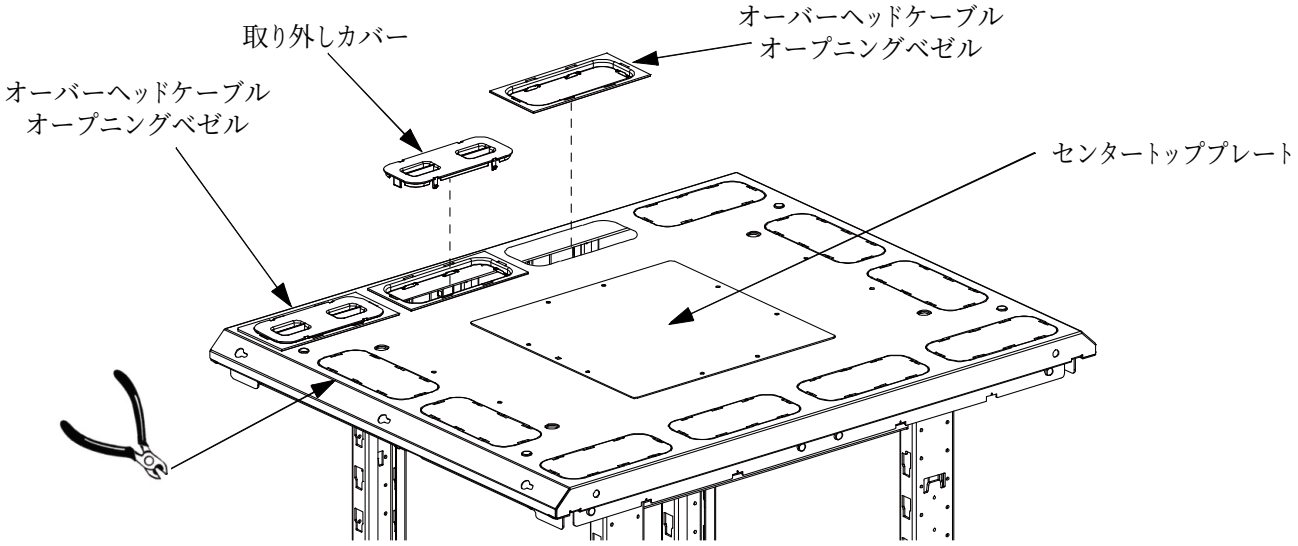
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

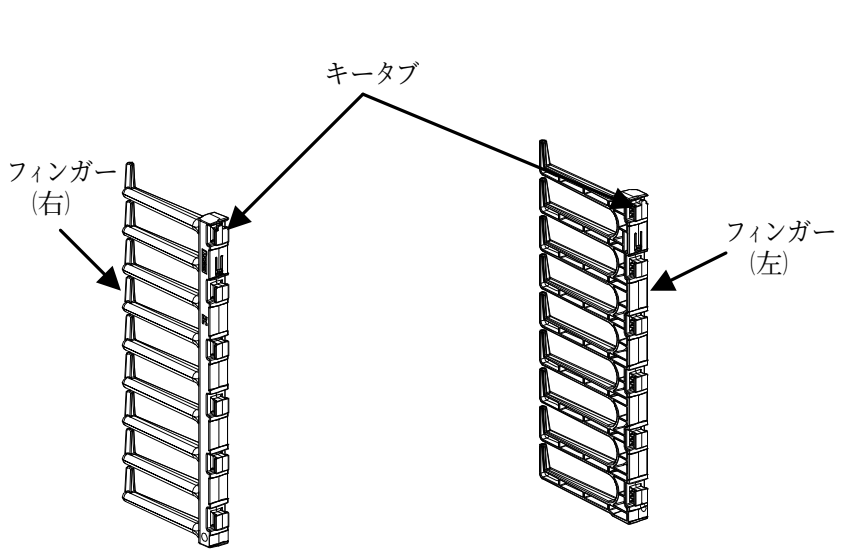
ケーブル用開口

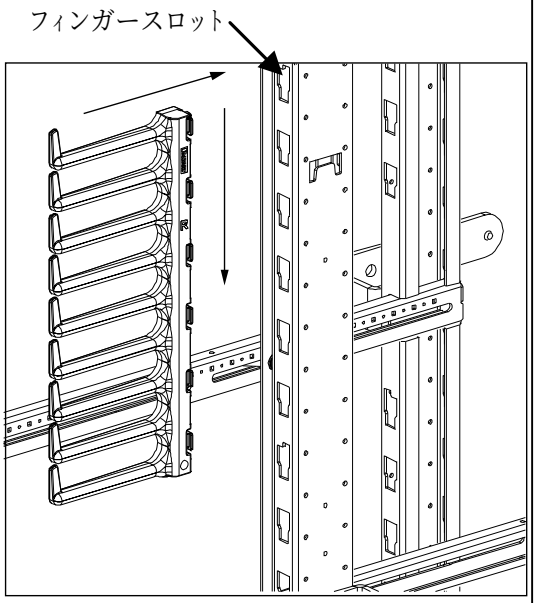
キャビネットには、ケーブルを通すためのノックアウトが複数あります。天板の中心にあるプレートはインチネジを外せば取り外せます。ノックアウトは、図にあるようにワイヤーカッターで取り外し可能です。ブッシングが添付されていますので、取り外したノックアウト部分に使用できます。



ケーブルマネージャ取り付け

キャビネットにはケーブル管理フィンガー（左右5列づつ）が添付されています。取り付けるには、フィンガースロットにキータブを挿入し、下へスライドします。取り外すには手順を逆に行います。





注意：1番上のフィンガータブとフィンガースロットは、ラックユニットの位置と一致するようになっています。

版	制定	作成	承認
B	2012年09月21日	山本	石川